

研究題目

「知的障害児・者の地域における余暇活動と
QOLに関する研究」

－ 知的障害児・者サッカーの活動に焦点を当てて －

研究科 弘前大学大学院教育学研究科
専攻 学校教育専攻
専修 学校教育専修
分野 障害児教育分野

学籍番号 08GP107

氏名 木村 讓

修士論文研究テーマ

「知的障害児・者の地域における余暇活動とQOLに関する研究」

—知的障害児・者サッカーの活動に焦点をあてて—

KEY WORDS

知的障害児・者, 余暇, 障害者スポーツ, QOL, アンケート調査

要 旨

障害者に限らず余暇活動やスポーツ・レクリエーション活動は豊かな生活を送るために重要である。これまで知的障害児・者の余暇の実態調査や余暇教育に関する研究が行われてきた。しかし、余暇活動やスポーツ・レクリエーション活動をしていく中で知的障害児・者の生活にどのような効果が見られるのか検証した研究は少ない。本研究では、青森県をはじめとした東北地域の知的障害児・者のサッカーチームならびに福祉施設に所属する知的障害児・者の余暇活動とQOLの実態を記述するために、末光らが作成した「日本版QOL質問紙簡易調査用紙」をもとにアンケート調査を実施し、年齢、活動期間、地域間におけるQOLの比較、分析を行った。

その結果、QOLの下位領域である仕事活動、自立自由で「7～12歳」と「19歳以上」の年齢間に有意な得点差が見られたのに対し、QOL得点や他の年齢間の得点に差は示されなかった。居住地域とQOL得点について有意な差が示されず、居住地域によってQOL得点は影響を受けるとする古荘(2009)の報告と異なった。年齢とQOL得点でも、年齢に伴うQOL得点の低下が見られず、QOLは年齢の影響を受けるとする福田(2001)の報告と異なるが、新開ら(2006)のQOLに生活年齢による差が見られなかったとする報告と同様の結果が得られた。

活動地域によるQOL得点の差が見られなかったこと、知的障害児・者のQOL得点の低下抑制に仕事活動、自立自由領域が影響することから活動場所や活動プログラムの重要性が考えられた。

〈目次〉

序 章 問題と目的

第1節 問題の所在と研究の目的	1
-----------------	---

第2章 研究の方法

第1節 調査対象	2
第2節 調査手続き	2
第3節 調査内容	3

第3章 結果

第1節 調査対象者の概要	4
（1）調査対象者の属性と実態	4
1）対象者の所属	4
2）所属と対象者の男女の割合	4
3）対象者の所属と各年齢区分の割合	5
4）居住形態	5
5）居住地域	5
6）記入者	6
7）代筆者	6
8）回答形態	7
9）休日状況	7
10）活動期間	8
11）活動のきっかけ	8
第2節 QOLと下位領域	9
（1）満足度領域について	9
（2）仕事活動領域について	12
（3）社会参加領域について	14
（4）自立自由領域について	16
第3節 知的障害児・者の生活の質（QOL）との関係	19
（1）知的障害児・者の所属とQOL得点	19
1）知的障害児・者のQOL得点と下位領域得点の相関	19
2）サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL得点と 下位領域得点の相関	20
3）福祉施設に所属する知的障害児・者のQOL得点と 下位領域得点の相関	20
4）所属とQOL得点と下位領域得点について	20
a）所属によるQOL得点と下位領域得点（ t 検定）	

b) 青森県内における所属とQOL得点と下位領域得点 (<i>t</i> 検定)	
(2) 知的障害児・者の年齢とQOL得点	2 2
1) 7～12歳でのQOL得点と下位領域間の相関	2 2
2) 13～15歳でのQOL得点と下位領域間の相関	2 2
3) 16～18歳でのQOL得点と下位領域間の相関	2 3
4) 19歳以上でのQOL得点と下位領域間の相関	2 4
5) 年齢とQOL得点と下位領域間の分散分析	2 5
(3) 知的障害児・者の居住地域とQOL得点	2 7
1) 青森県内の知的障害児・者におけるQOL得点と下位領域間の相関	2 7
2) 東北地区のサッカークラブに所属する知的障害児・者における QOL得点と下位領域間の相関	2 8
3) 関東地区のサッカークラブに所属する知的障害児・者における QOL得点と下位領域間の相関	2 8
4) 居住地域間でのQOL得点と下位領域得点の分散分析	2 8
(4) 回答状況とQOL得点	2 9
1) 回答状況とQOL得点と下位領域間の相関	2 9
a) 自己回答とQOL得点と下位領域間の相関	
b) 代筆回答とQOL得点と下位領域間の相関	
c) 回答状況とQOL得点と下位領域間の相関 (<i>t</i> 検定)	
2) 代筆回答とQOL得点と下位領域間の相関	3 0
a) 確認回答とQOL得点と下位領域間の相関	
b) 推測回答とQOL得点と下位領域間の相関	
(5) 活動期間とQOL得点	3 1
1) 半年以内とQOL得点と下位領域間の相関	3 1
2) 1年以内とQOL得点と下位領域間の相関	3 2
3) 3年以内とQOL得点と下位領域間の相関	3 2
4) 5年以内とQOL得点と下位領域間の相関	3 2
5) 5年以上とQOL得点と下位領域間の相関	3 2
6) 活動期間とQOL得点と下位領域間の分散分析	3 3

第4章 考察

(1) 余暇と活動状況について	3 5
(2) 活動に参加するきっかけについて	3 5
(3) 知的障害児・者の所属とQOLについて	3 5
(4) 年齢とQOL得点と下位領域得点について	3 5
(5) 居住地とQOL得点について	3 5
(6) 調査の記入状況とQOL得点について	3 6
(7) 活動期間とQOL得点と下位領域得点について	3 6

終章 まとめ

(1) 総合的考察	37
(2) 研究の意義	37
(3) 今後の課題	37

文献

38

謝辞

40

資料

資料 1-1,2	予備調査①② (フェイスシート)	41
資料 1-3	予備調査①質問項目	43
資料 2	予備調査②質問項目	45
資料 3	予備調査③	46
資料 4-1	本調査 (フェイスシート)	47
資料 4-2	本調査質問項目	48
資料 5	予備調査結果	50
資料 6-1	分散分析 (年齢とQOL得点・下位領域の得点)	52
資料 6-2	分散分析 (居住地とQOL得点・下位領域の得点)	52
資料 6-3	多重比較 (年齢とQOL得点・下位領域の得点)	53
資料 6-4	多重比較 (居住地とQOL得点・下位領域の得点)	54
資料 7-1	多変量解析 1 (サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL) 活動期間/年齢区分/QOL得点	55
資料 7-2	多変量解析 2 (サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL) 年齢区分/居住地域/QOL得点	56
資料 7-3	多変量解析 3 (サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL) 年齢区分/自己回答・他者回答/QOL得点	57
資料 8	下位尺度の内的整合性について	58
資料 9-1	分散分析 1 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢とQOL得点)	60
資料 9-2	分散分析 2	61
資料 9-3	分散分析 3	62
資料 9-4	多重比較 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢とQOL得点)	63
資料 10-1	分散分析 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動期間とQOL得点)	64
資料 10-2	多重比較 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動期間とQOL得点)	65

序 章 問題と目的

第1節 問題の所在と研究の目的

知的障害児・者とその家族は、楽しく健康的な生活を求め、より充実した生活を望んでいる。2002年4月にスタートした学校完全週休5日制以降、障害児の放課後や休日、長期休業中の余暇の過ごし方、Quality of Life（以下、QOLと略す）の向上が本人、保護者にとって大きな課題である。放課後や休日、長期休業中の障害児とその家族への余暇支援は十分ではなく¹²⁾¹³⁾²⁹⁾、休日の過ごし方や卒業後の生活に関心もたれ、実態を知るため様々な報告・調査が進められてきた²⁾⁵⁾⁷⁾¹⁰⁾¹⁵⁾¹⁹⁾²³⁾²⁷⁾³²⁾³³⁾³⁴⁾。知的障害児・者の多くが余暇をテレビやビデオを見て過ごすこと、あるいは何もしていないことが多いこと、また、その余暇の時間を一人で過ごすか家族と過ごしていること、社会体験の少ないことや情報不足が指摘されている⁹⁾²⁹⁾。知的障害児・者の健康面では、体重増加や肥満の増大があげられ、学校を卒業した後の食生活（間食の習慣化）とともに家庭における運動やスポーツをする習慣が存在しないことが指摘されている（高畑・武蔵，1997：242-244）。

知的障害のある人が余暇を利用し文化、レクリエーション、スポーツなどに参加することは、自らの生活を豊かにすることはもちろん、社会参加を促進し一般社会の理解を深めることにもつながる（小林：2003）。知的障害児・者がレクリエーション活動やスポーツをすることによって、自信や意欲を持つとともに、モチベーションを高め、結果として生活にも良い影響を与えると考えられる（小山，2007）。Schalock, R. L. (2002)は、レクリエーション・余暇活動はQOLの構成領域であり、測定基準として適切な基準としてしばしばみなすことができるとしている。QOLは保健医療分野で研究が進められてきたが、最近では介護や高齢者の健康など保健の現場においてもQOL研究が行われてきた¹⁾³⁾²⁵⁾²⁶⁾³⁰⁾³¹⁾。

知的障害児・者の余暇とQOLにおける研究では、新開ら（2006）が、「WHO QOL-26」の内容をもとに質問紙を作成し、肢体不自由と知的障害を併せ持つ重度の学齢障害児のQOLを評価した。知的障害の軽度の群と重度の群では、QOL得点に差が認められたが肢体不自由の程度による差は認められなかったこと、コミュニケーションの能力の違いがQOL評価に影響を与えることを報告している。

南條ら（2004）は、末光ら（2000）が作成した質問紙を用いて、知的障害児・者のQOLの向上に、スポーツ・レクリエーション活動がポジティブに影響を及ぼしていること、知的障害児・者のQOLは、性差による違いがないこと、居住形態が知的障害児・者のQOLに影響を及ぼすことを報告している。同じく古荘（2009）は、子ども版QOL尺度(Kid-KINDL)を開発し調査を行った結果、居住する環境によってQOL得点に変化すると報告している。末光ら（2000）の作成した質問紙を用いた金子ら（2007）は、知的障害（児）者のスポーツ・レクリエーション活動の活動群と非活動群において、活動群のQOLに高い有意差が認められたとしている。

余暇としてスポーツ・レクリエーション活動が注目される⁶⁾¹⁸⁾背景には、興味を広げさせ、職業選択の際に役立つ（Robert L. S., 2002）だけでなく、健康維持増進や体力の向上、活動することで得られる満足感やスポーツを通じた交流、社会経験の拡大、自立などを図る⁸⁾¹⁷⁾ことによって、QOLの向上が期待できると考えるからではないだろうか。しかし、これまでの研究において、知的障害児・者スポーツクラブを対象として、活動とQOLに関する報告は見られない。

本研究では、QOLを「生活の質」と解釈して、知的障害児・者のスポーツ・レクリエーシ

ョン活動とQOLに焦点を当て、筆者が定期的に活動を行っている青森県H市Cクラブと東北地域で年間を通して活動している全ての知的障害者サッカー団体、比較対象として青森県H市周辺の福祉施設と関東地区でサッカークラブに所属している知的障害児・者を対象としてQOLの実態調査を行った。本調査で使用する質問項目選定のために、新開ら（2005）の作成したQOL質問項目と江草（1998）のQOL質問項目をもとに質問紙調査を行った。

本研究の目的は、江草（1998）、南條ら（2004）の研究で使用された「日本版QOL質問紙簡易調査用紙」を参考に、知的障害児・者自身が記入できるように著者が作成した調査紙を用いて、地域における余暇の状況を把握し余暇支援のあり方を考える。余暇はQOLの構成要素である²⁰⁾²¹⁾²²⁾ことから、余暇としてスポーツ・レクリエーション活動を考え、QOL調査から活動に参加している知的障害児・者の年齢、活動期間、居住地域がQOLにおよぼす影響を分析することを目的とする。

第2章 研究の方法

第1節 調査対象

本研究の対象者は、青森県H市を中心として活動している知的障害児・者のためのサッカークラブ（Cクラブ）の会員と保護者、H市周辺の東北地域で活動しているサッカークラブの会員と保護者、福祉施設を利用する知的障害児・者と保護者である。

対象としたサッカークラブは、2008年東北障害者サッカー交流大会に参加したクラブ（青森県、宮城県、福島県）会員と保護者であり、また、それぞれのクラブの代表者とは障害者サッカーに関して情報交換を行っている。

H市周辺の福祉施設は、利用者と保護者を対象とし2009年4月に代表者を通じて調査の依頼し5月にアンケート用紙を配付した。この地域の特別支援学校卒業後の進路先であり、Cクラブのメンバーが利用する施設も含まれる。

調査対象者の属性については第3章調査対象者の概要に記す。

第2節 調査手続き

・調査期間

2009年4月に調査協力の依頼をし、2009年5月に調査を実施した。調査用紙は青森県H市周辺の福祉施設およびCクラブには持参し東北・東京の各クラブ代表者に宅急便で発送した。調査用紙は2009年6月に宅急便を利用し回収した。

回収率(145/155)93.5%であった。

・質問紙調査

本調査で使用する質問項目選定のため、2008年4月から5月にかけて予備調査を行った。

予備調査は、先行研究を参考に2種類の質問調査項目を用いCクラブの会員を対象とし質問紙調査を行った。

本調査は、予備調査の結果を参考に江草（1998）の質問調査項目から30項目を用い、知的障害児・者自身が記入しやすいように質問項目にルビをふりフォントを大きくするなど加筆修正し用いた。

分析には統計解析ソフトPASW Statistics 17.0を使用した。

第3節 調査内容

本調査の質問紙を資料4に示す。質問紙はフェイスシートとQOL調査項目から構成されていた。フェイスシートは、性別、年齢、居住形態、居住地域、調査記入形態、休日の過ごし方、現在の活動状況、活動期間を把握するための項目である。QOL調査は、江草(1998)で用いられた日本版QOL質問紙簡易版項目からTable 1の下位領域とTable 2に示した30項目を採用し3件法で回答を求めた。

Table 1. QOLと下位領域

- 1.満足度(Q1~Q10)
- 2.仕事活動(Q11~Q15)
- 3.社会参加(Q16~Q20)
- 4.自立自由(Q21~Q30)

Table 2 QOL調査項目

質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。				
1	全体として、現在のあなたの毎日の生活は	イ. 満足している	ロ. まあまあだと思	ハ. いろいろな機会を損ざされていると思
2	毎日の生活でどのくらい楽しみがありますか	イ. 数多くある	ロ. まあまあだと思	ハ. あまりない
3	あなたの毎日の出来事の多くは	イ. 有意義だと思	ロ. まあまあだと思	ハ. つまらないことが多い
4	あなたが住んでいるところには満足していますか	イ. 満足している	ロ. ある程度満足している	ハ. 不満である
5	他の人に比べて、かかえている問題は多いですか	イ. 少ないと思	ロ. 同じくらい	ハ. 多いと思
6	一ヶ月に何回ぐら孤独を感じますか	イ. めったにない 月1~2回以下	ロ. 時々ある 月に5~6回	ハ. しばしばある 週に1~2回
7	社会的に無視されていると感じますか	イ. ほとんどない	ロ. 時々ある	ハ. 日常的ないい、いつもある
8	他の人と比べて、よい暮らしをしていると思えますか	イ. よいと思	ロ. 平均的なくらしたと思	ハ. 平均以下だと思
9	家族の態度はあなたをどうみていますか	イ. 大切な一員だ見て ると思	ロ. 一応は家族の一員 とみていると思	ハ. 部外者のようにあつ かっている
10	悩みや困ったとき、相談できる人が身近にいますか	イ. たくさんいる	ロ. 一人ぐらいい	ハ. まったくない
質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。				
11	施設・職場・学校の活動について、何のためにするのか説明されていますか	イ. 十分説明されている	ロ. ある程度説明されている	ハ. 説明されていない
12	毎日の作業や活動はあなたにとって、意味があると思えますか	イ. もちろんそう思	ロ. 多少そう思	ハ. よく分からな い、全く思えない
13	現在している日中の活動は気に入っていますか	イ. とつても気に入っている	ロ. 自分では気に入っている	ハ. 困難を感じている
14	日中活動から得られる技能や経験に満足していますか	イ. とつても満足している	ロ. ある程度満足している	ハ. 満足していない
15	施設・職場・学校の日中活動は誰が決めていますか	イ. 自分で決めた	ロ. 他になかったから助 言をえて決めた	ハ. 他に人が決めた。意見 は聞いてもらえない
16	周りから期待されていることに負担を感じますか	イ. いつでもではないが、時々感じる	ロ. めったに感じない	ハ. まったく感じない
17	週に何回、地域の人と会話をしますか	イ. 週に3~4回	ロ. 週に1~2回	ハ. 全くない
18	あなたを訪ねてくる友だちがいますか	イ. しばしば来てくれる	ロ. 時々来てくれる	ハ. めったに来ない 来たことがない
19	地域へ買い物、遊び、趣味などで外出することはありますか	イ. 月に3~4回	ロ. 月に1~2回	ハ. 月に1回もない
20	地域の行事やスポーツ・文化活動によく出かけますか	イ. 月に1回以上	ロ. 数ヶ月に1回	ハ. 年に1回行ったことが ない
質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。				
21	買い物や食事の時、お金の使い方は誰が決めていますか	イ. 自分で決める	ロ. 他人の助言に基づいて決める	ハ. 他人の誰かに決めてもら う
22	通院を希望すれば行かせてもらえますか	イ. ほとんどいかせてもらえる	ロ. 時々行かせてもらえる	ハ. 行かせてもらえない
23	起床・就寝・食事など毎日のことについて、どのくらい自分で決めていますか	イ. ほとんど意見を反映できる	ロ. ある程度は意見が反映できる	ハ. ほとんど意見は反映でき ない
24	衣服・装飾品・化粧・持ち物で決まりはありますか	イ. すべて自由である	ロ. 一部制約がある	ハ. ほとんどに制約がある
25	嗜好品(たばこ・お酒など)を楽しめますか (20歳以上の方のみ)	イ. 希望するときに楽しめる	ロ. だいたい楽しめる(一部制約あり)	ハ. ほとんど楽しめない
26	いつでも友だちを家に呼ぶことができますか	イ. いつでも呼ぶことができる	ロ. 許可を得て呼ぶことができる	ハ. 特定の日に決まって呼ぶ ことができる
27	あなたは保護者、後見人を信じていますか	イ. 信じている	ロ. あまり信頼していない	ハ. 全く信頼していない
28	家族からの連絡をいつも待っていますか	イ. いつも心待ちにしている	ロ. 時々している	ハ. していない
29	あなたに危害、恐怖、迷惑、怒りを及ぼすような人と一緒に暮らしていませんか	イ. い	ロ. いる。週に1回ぐら いトラブルがある	ハ. いる。トラブルは毎日1 回以上ある
30	あなたの生活は	イ. 自由である	ロ. ある程度管理されている	ハ. 思うようにならない

第3章 結果

第1節 調査対象者の概要

まず調査対象者及び調査記入者の属性（所属団体、性別、対象者の年齢、居住形態、地域）について示す。

(1) 調査対象者の属性と実態

1) 対象者の所属

対象者の所属・団体について回答を求めたところ、サッカークラブ所属者 101 名 (70%), 福祉施設利用者 44 名 (30%) であった。(資料 6)

2) 所属と対象者の男女の割合

対象者の性別について回答を求めたところ、男性 122 名 (84%), 女性 23 名 (16%) であった。

サッカークラブと福祉施設に所属する男女の割合を Fig.1 に示した。サッカークラブに所属する男性 94 名 (93%), 女性 7 名 (7%), 福祉施設に所属する男性 28 名 (64%), 女性 16 名 (36%) であった。

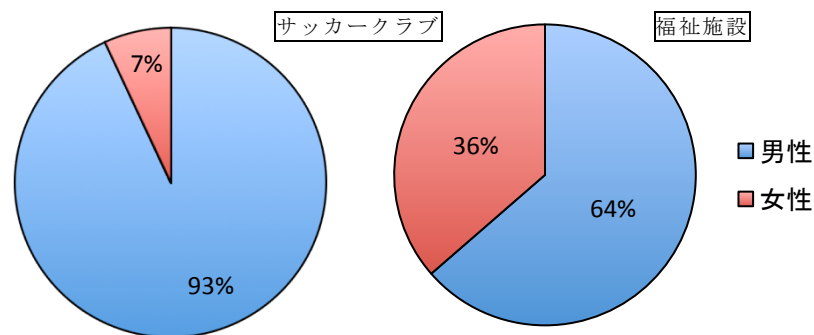


Fig.1 サッカークラブ及び福祉施設における男女の割合

3) 対象者の所属と各年齢区分の割合

対象者の年齢について回答を求めたところ、7~12歳 17名(12%), 13~15歳 20名(14%), 16~18歳 28名(19%), 19歳以上 80名(55%) であった。

サッカークラブと福祉施設に所属する各年齢の割合を Fig.2 に示した。

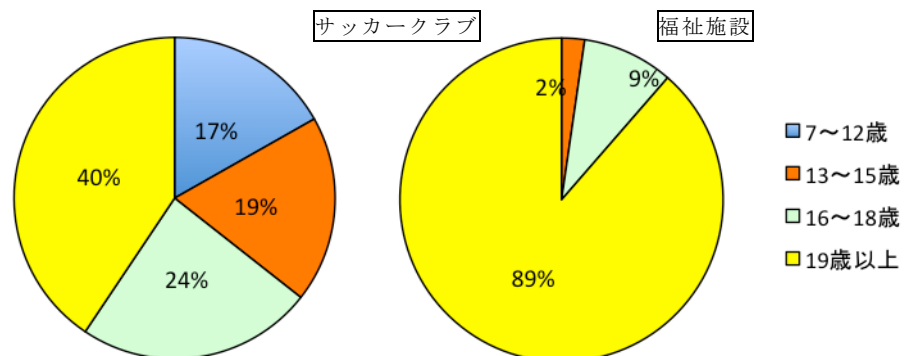


Fig.2 サッカークラブ及び福祉施設における年齢区分

サッカークラブに所属する 7～12 歳 17 名(17%), 13～15 歳 19 名(19%), 16～18 歳 24 名(24%), 19 歳以上 41 名(41%)であった。

福祉施設に所属する 13～15 歳 1 名(2%), 16～18 歳 4 名(9%), 19 歳以上 39 名(89%)であった。

4) 居住形態

居住形態について回答を求めたところ、自宅 117 名(81%), 施設 12 名(8%), グループホーム 10 名(7%), 通勤寮 4 名(3%), 学校の寮や寄宿舎 1 名(1%), その他 1 名(1%)であった。サッカークラブと福祉施設における居住形態の割合を Fig.3 に示した。本調査の回答では、サッカークラブに所属する知的障害児・者の 95%が自宅であるのに対して、福祉施設に所属する知的障害児・者が自宅 48%, 施設 23%, グループホーム 20%, 通勤寮 7%であった。

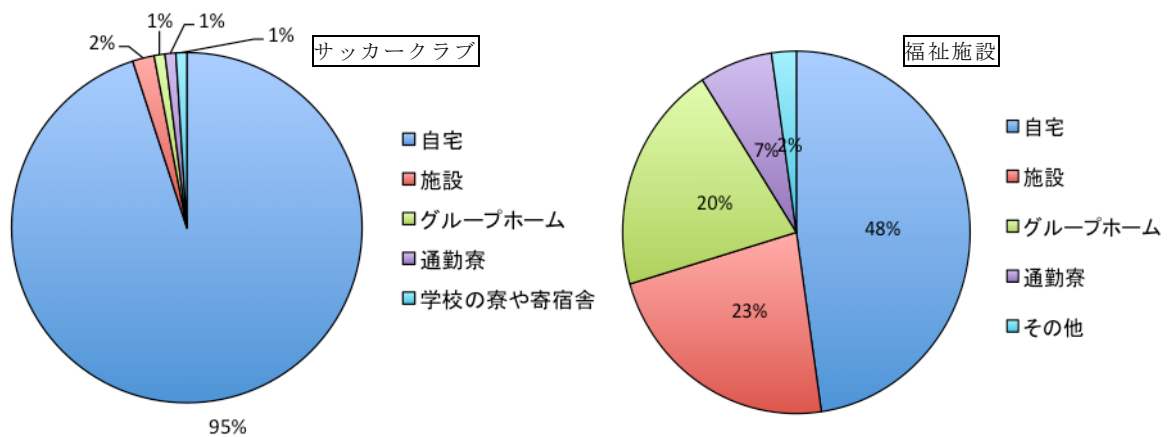


Fig. 3 サッカークラブ及び福祉施設における居住形態

5) 居住地域

居住地について回答を求めたところ、青森県内 50 名(35%), 東北地区(青森県以外) 46 名(32%), 関東地区(東京) 49 名(36%)であった。さらに市町村では、区 46 名(32%), 市 92 名(63%), 町 4 名(3%), 村 1 名(1%)であった。その内、サッカークラブに所属する知的障害児・者の居住地域を Fig.4 に示した。

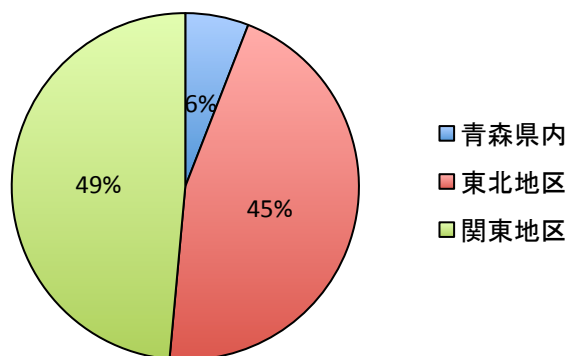


Fig.4 サッカークラブの知的障害児・者における居住形態

6) 記入者

記入者について回答を求めたところ、自分で書いた(以下, 自己回答)66名(48%), 自分で書いてない(以下, 他者回答)71名(52%)であった。サッカークラブと福祉施設ごとの回答方法の割合を Fig.5 に示した。

福祉施設において自己回答が60%であったのに対し, サッカークラブでは自己回答の割合が44%であった。

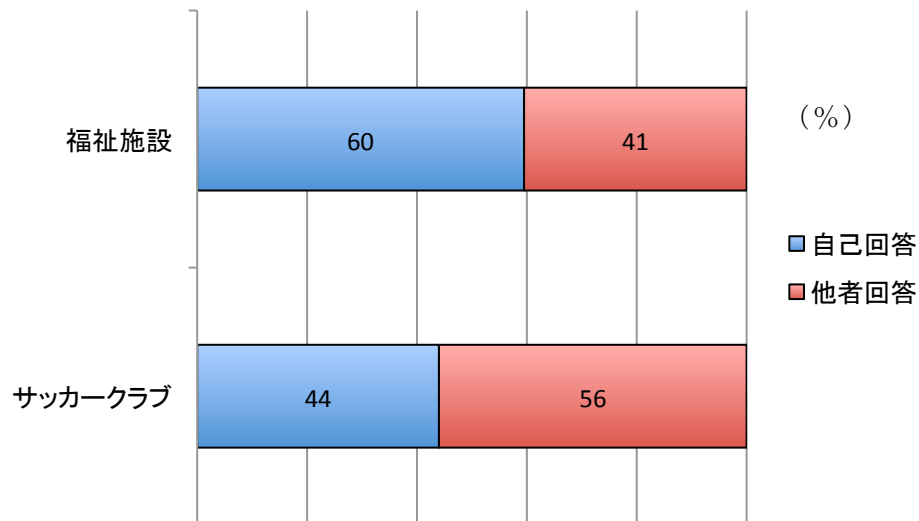


Fig.5 所属と回答方法

7) 代筆者

記入者の項目で他者回答の場合の記入者について回答を求めたところ, 子供6名(8%), 父親か母親52名(70%), その他16名(22%)であった。福祉施設において職員が88%であったのに対し, サッカークラブでは保護者(父親・母親)が90%であった。

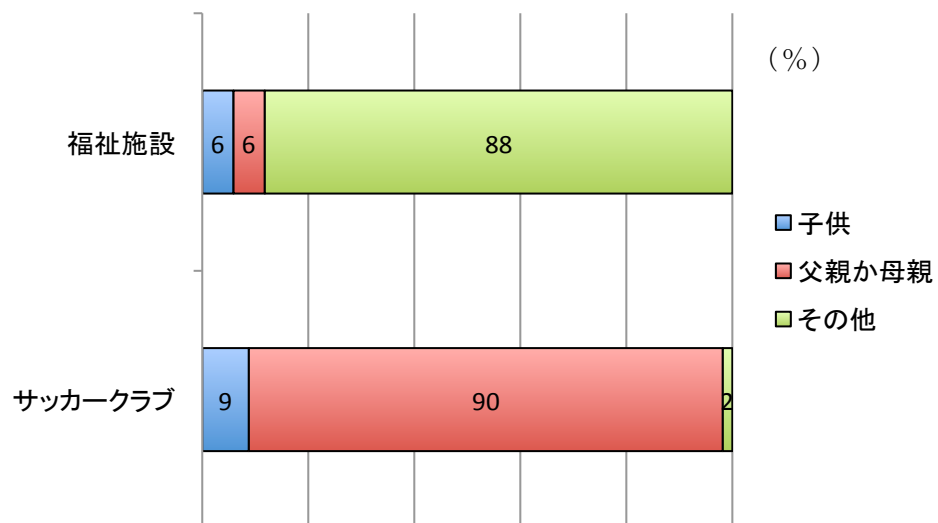


Fig.6 他者回答における代筆者の割合

8) 回答形態

記入者の項目で「自分で書いてない」を選択した場合の回答の状況を求めたところ、本人の意見を確認しながら書いた（以下、意見確認）39名(54%)、本人の意見を推察しながら書いた（以下、意見推測）33名(46%)であった。

福祉施設では意見確認が89%と多かったのに対し、サッカークラブでは意見確認43%、意見推測57%であった。

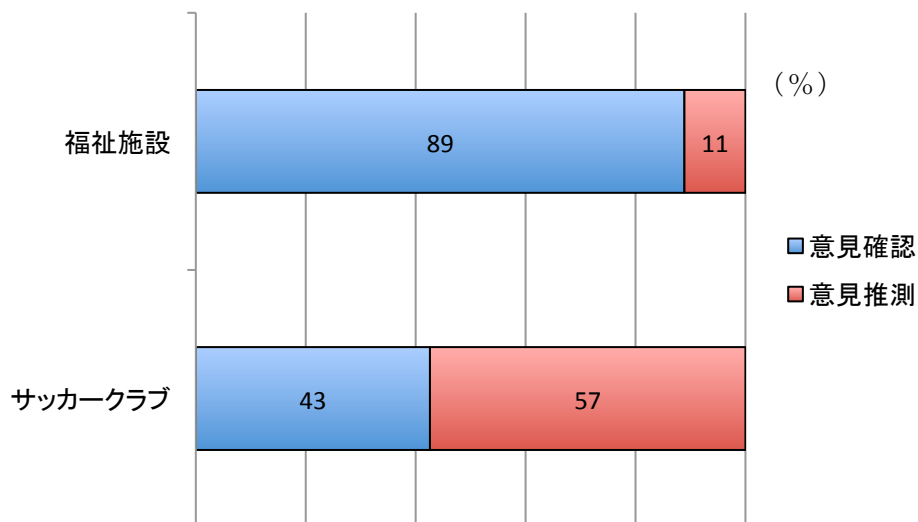


Fig. 7 他者回答における回答形態について

9) 休日状況

「休みの日は、誰と過ごしているか」という質問に対して、家族と過ごしている53名(38%)、クラブ・教室・会の友達と過ごしている25名(18%)、学校・施設・職場の友達と過ごしている17名(12%)であった。

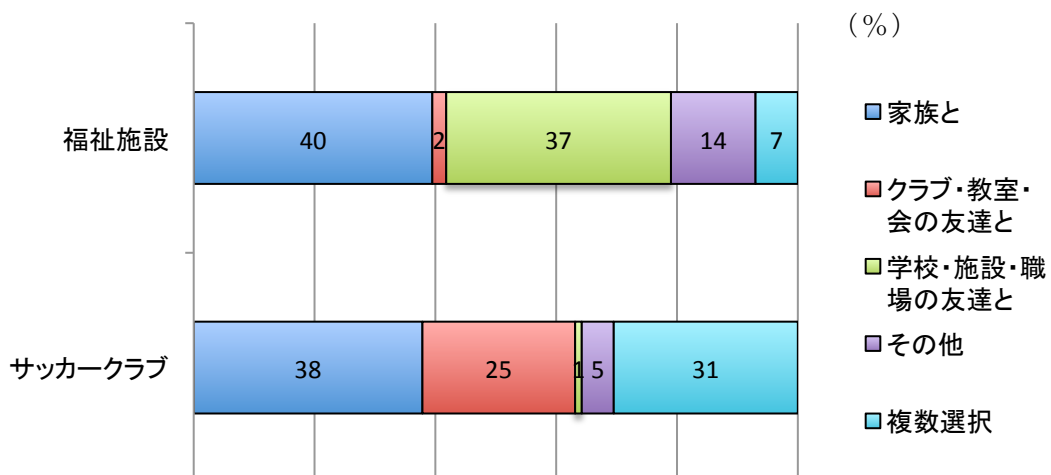


Fig.8 休日の過ごし方

10) 活動期間について

「その活動をはじめてどのくらいになりますか」の質問に対して、サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動期間は、半年以内5名(8%),1年以内5名(8%),3年以内28名(46%),5年以内10名(16%),5年以上13名(21%)であった。

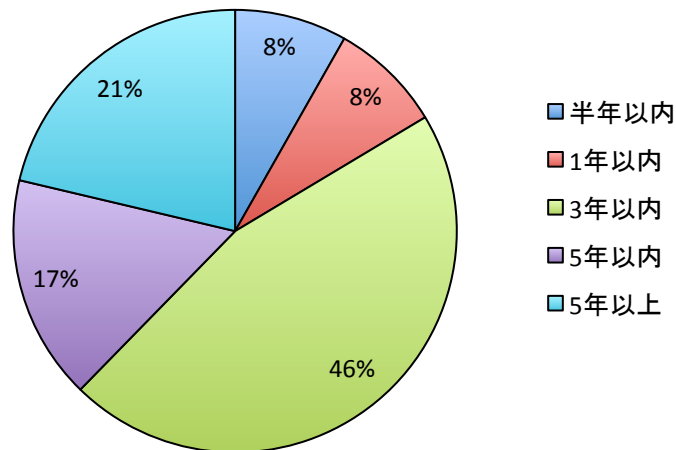


Fig.9 活動期間の割合

11) 活動のきっかけ

「現在の活動をはじめた『きっかけ』はなんでしたか」の質問に対して、サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動のきっかけは、父・母親のすすめ17名(27%),友達を紹介14名(22%),チラシやパンフレットを見て5名(8%),先生の紹介22名(35%),その他3名(5%),複数を選択2名(3%)であった。

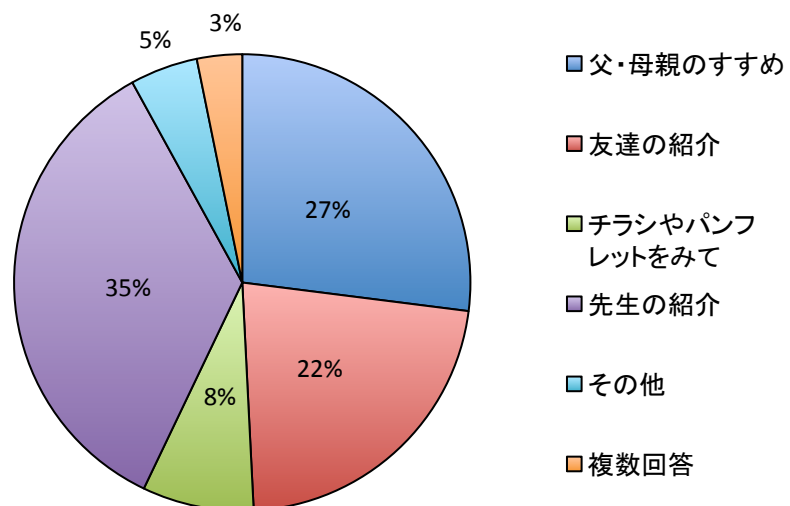


Fig.10 活動のきっかけ

第2節 QOLと下位領域

本節では、QOL得点を構成する満足度、仕事活動、社会参加・自立自由の各質問項目の回答について示した。下位領域の質問項目（尺度）の内的整合性については、資料7参照とする。

(1) 満足度領域について

満足度に関する10項目の質問について回答を示した。

- 1) 全体として、現在のあなたの毎日の生活は、「満足している」85名(59%)、「まあまあだと思う」52名(36%)、「いろいろな機会を閉ざされていると思う」8名(6%)であった。(Fig.11)

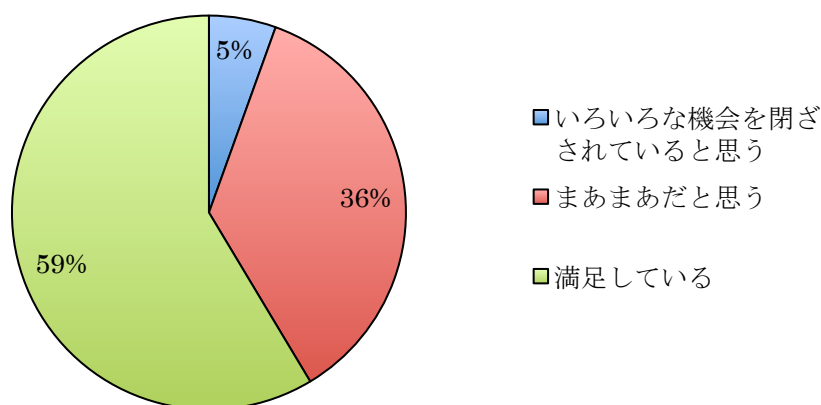


Fig.11 満足度 Q1

- 2) 毎日の生活でどのくらい楽しいことがありますか、「数多くある」72名(50%)、「まあまあだと思う」64名(44%)、「あまりない」と回8名(6%)であった。(Fig.12)

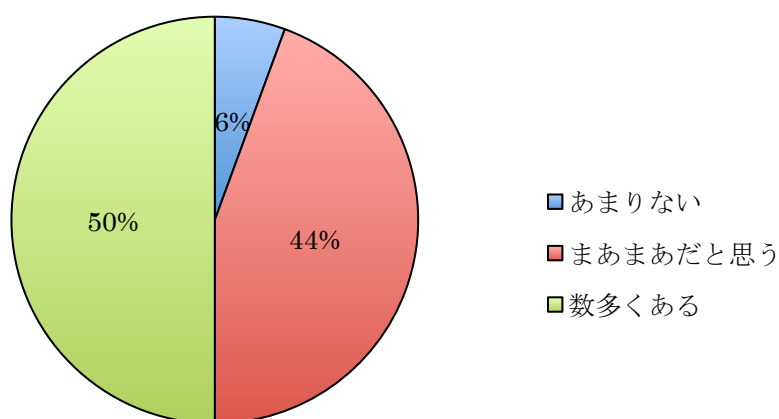


Fig.12 満足度 Q2

3) 毎日の出来事の多くは「有意義だと思う」59名(41%),「まあまあだと思う」75名(52%),「つまらないことが多い」9名(6%)であった。(Fig.13)

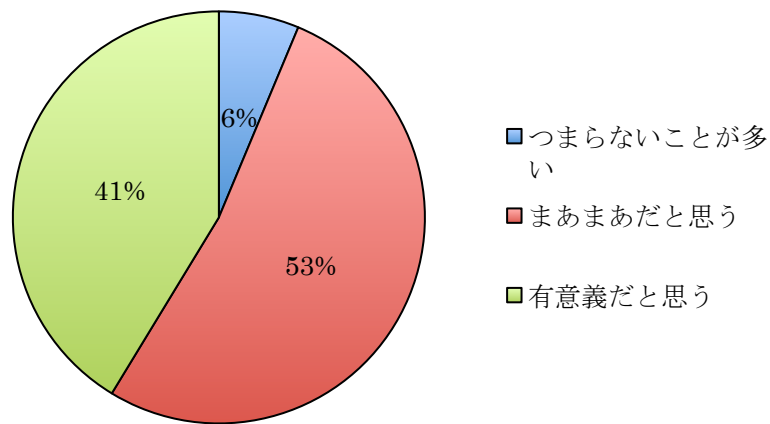


Fig.13 満足度 Q3

4) あなたが住んでいるところに満足していますかという質問に対して、「満足している」96名(67%),「ある程度満足している」42名(29%),「不満である」6名(4%)であった。(Fig.14)

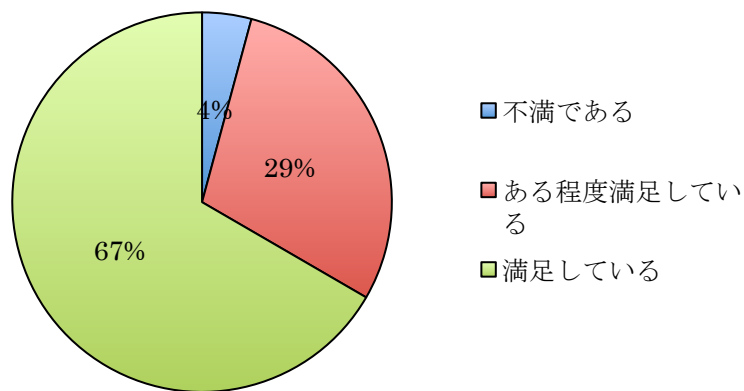


Fig.14 満足度 Q4

5) 他の人に比べて、かかえている問題は多いですかという質問に対して「少ないと思う」56名(39%),「同じくらい」60名(42%),「多いと思う」26名(18%)であった。(Fig.15)

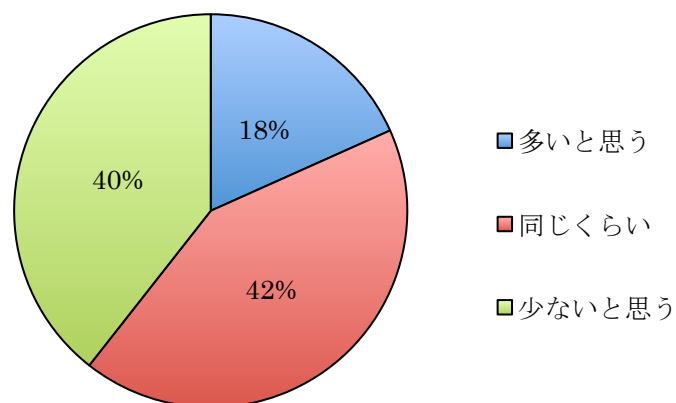


Fig.15 満足度 Q5

6) 一ヶ月に何回ぐらい孤独を感じますかという質問に対して「めったにない, あっても月1~2回以下」91名(65%), 「時々ある, 月に5~6回」32名(23%), 「しばしばある, 週に1~2回」18名(13%)であった。(Fig.16)

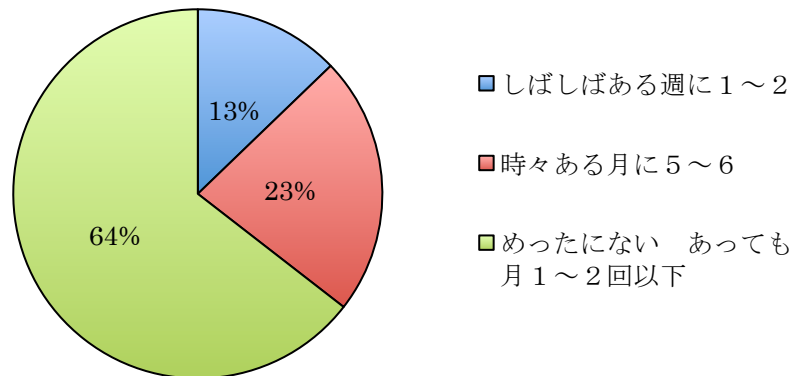


Fig.16 満足度 Q6

7) 社会的に無視されていると感じますかという質問に対して「ほとんどない」90名(66%), 「時々ある」43名(32%), 「日常的, ないしいつもある」3名(2%)であった。(Fig.17)

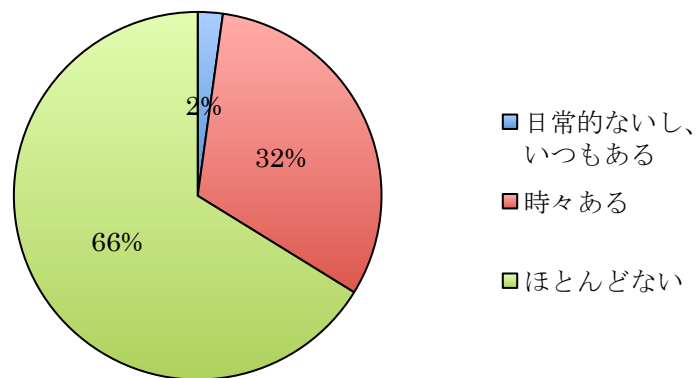


Fig.17 満足度 Q7

8) 他の人と比べて, 良い暮らしをしていると思いますかという質問に対して「よいと思う」61名(44%), 「平均的な暮らしだと思う」68名(49%), 「平均以下だと思う」11名(8%)であった。(Fig.18)

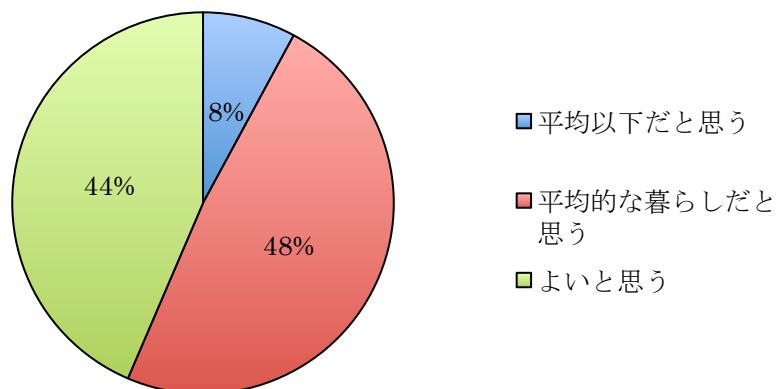


Fig.18 満足度 Q8

9) 家族の態度は、あなたをどう見ていますかという質問に対して「大切な一員だと見ていると思う」118名(84%),「一応は家族の一員と見ていると思う」19名(14%),「部外者のようにあつまっている」4名(3%)であった。(Fig.19)

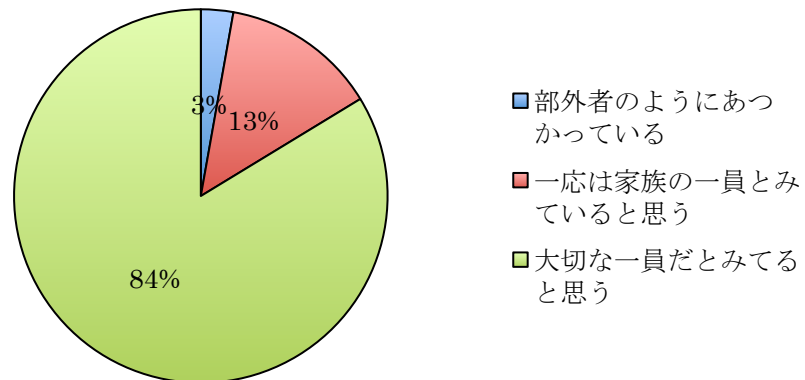


Fig.19 満足度 Q9

10) 悩みや困ったとき、相談できる人が身近にいますかという質問に対して「たくさんいる」90名(63%),「一人ぐらいはいる」43名(30%),「まったくいない」9名(6%)であった。(Fig.20)

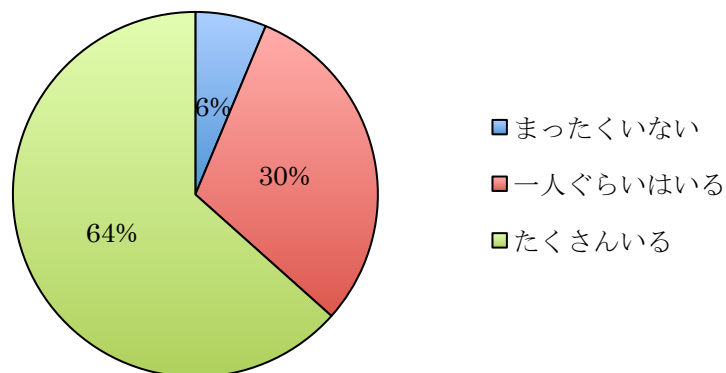


Fig.20 満足度 Q10

(2) 仕事活動領域について

仕事活動に関する5項目の質問について回答を示した。

1) 施設・職場・学校の活動について、何のためにするのか説明されていますかという質問に対して「十分説明されている」79名(58%),「ある程度説明されている」54名(40%),「説明されていない」3名(2%)であった。(Fig.21)

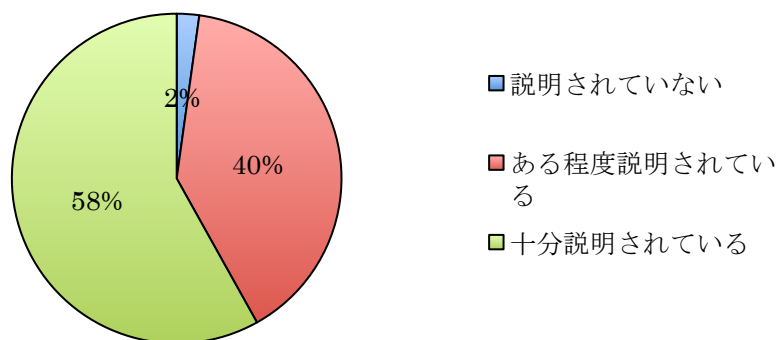


Fig.21 仕事活動 Q1

2) 毎日の作業や活動はあなたにとって、意味があると思いますかという質問に対して「もちろんそう思う」92名(66%),「多分そう思う」42名(30%),「よく分からない、全くそう思えない」6名(4%)であった。(Fig.22)

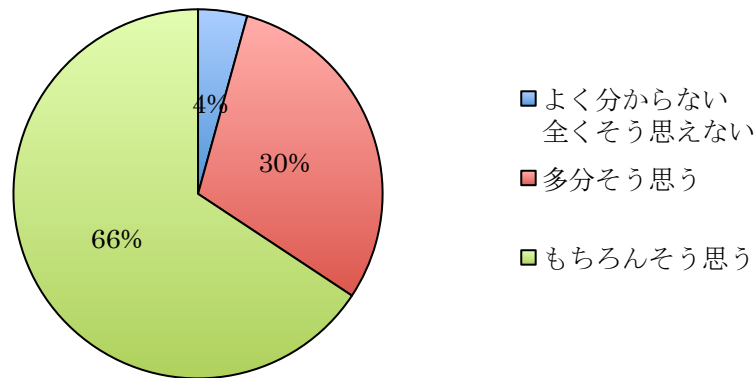


Fig.22 仕事活動 Q2

3) 現在、施設・職場・学校でしている日中の活動は気に入っていますかという質問に対して「とても気に入っている、他人の評価も良い」83名(60%),「自分では気に入っている、他人は評価しない」47名(34%),「困難を感じている」8名(6%)であった。(Fig.23)

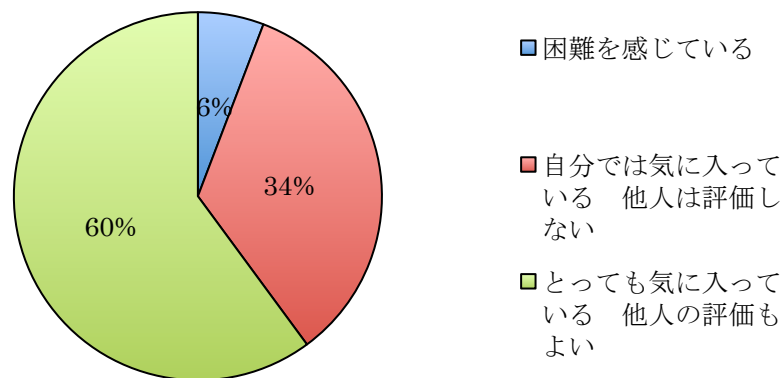


Fig.23 仕事活動 Q3

4) 日中活動から得られる技能や経験に満足していますかという質問に対して、「とても満足している」66名(48%),「ある程度満足している」67名(49%),「満足していない」5名(4%)であった。(Fig.24)

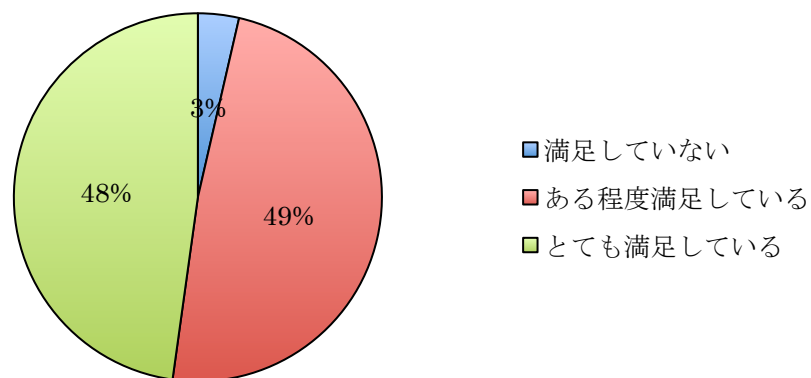


Fig.24 仕事活動 Q4

5) 施設・職場・学校の日中活動は誰が決めていますかという質問に対して「自分で決めた」66名(48%),「他になかったから、助言をえて決めた」67名(49%),「他の人が決めた、意見は聞いてもらえなかった」5名(4%)であった。(Fig.25)

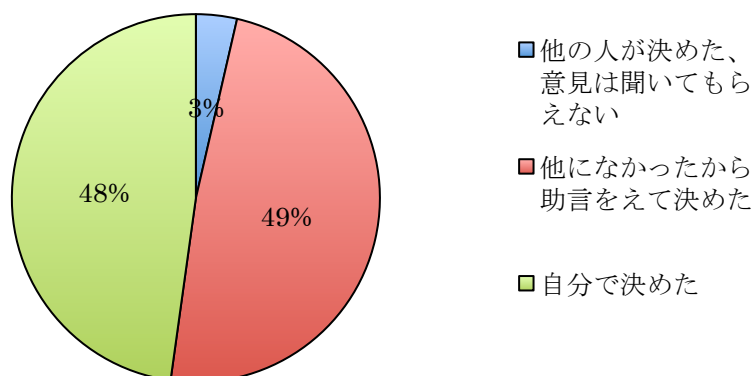


Fig.25 仕事活動 Q5

(3) 社会参加領域について

社会参加に関する5項目の質問について回答を示した。

1) 周りから期待されていることに負担を感じますかという質問に対して「いつでもではないが、時々感じる」46名(34%),「めったに感じない」66名(49%),「全く感じない」22名(16%)であった。(Fig.26)

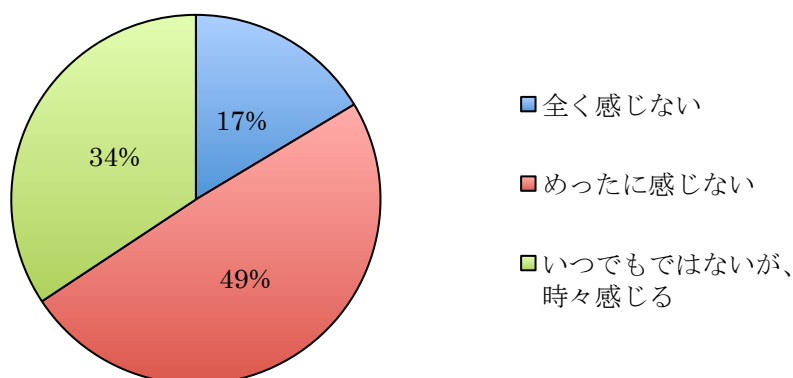


Fig.26 社会参加 Q1

2) 週に何回、地域の人と会話をしますかという質問に対して「週に3~4回」41名(30%),「週に1~2回」56名(41%),「全くない」39名(29%)であった。(Fig.27)

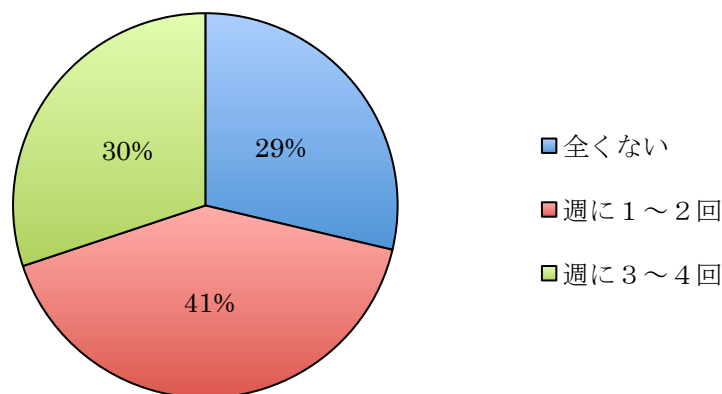


Fig.27 社会参加 Q2

3) あなたを訪ねてくる友だちがいますかという質問に対して「しばしば来てくれる」21名(15%),「時々来てくれる」44名(32%),「めったにこない, 来たことがない」74名(53%)であった。(Fig.28)

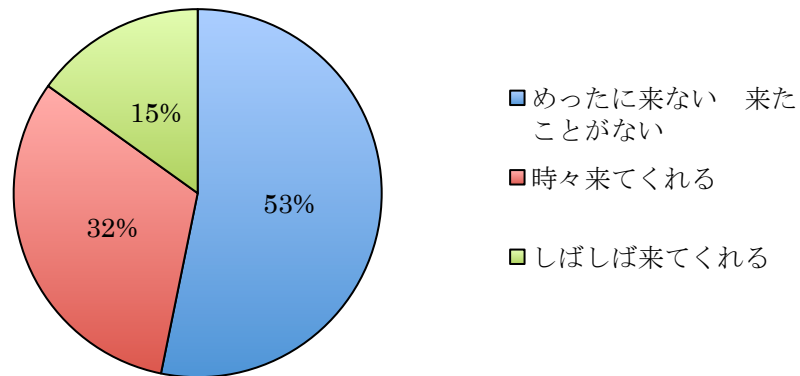


Fig.28 社会参加 Q3

4) 地域へ買い物・遊び・趣味などで外出しますかという質問に対して「月に3~4回」21名(15%),「月に1~2回」42名(29%),「月に1回もない」5名(4%)であった。(Fig.29)

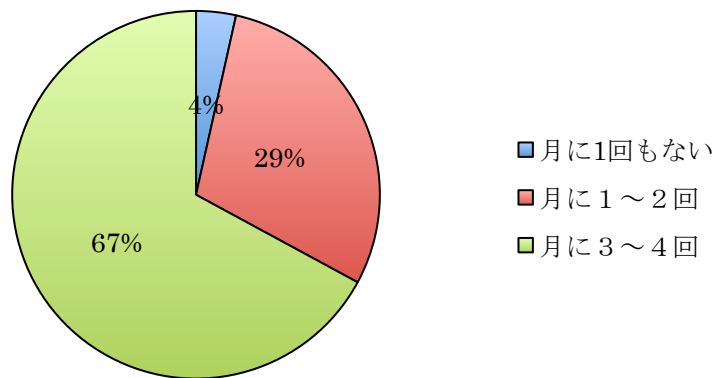


Fig.29 社会参加 Q4

5) 地域の行事やスポーツ・文化活動によくでかけますかという質問に対して「月に1回以上」59名(42%),「数ヶ月に1回」53名(38%),「年に1回行ったことがある」28名(20%)であった。(Fig.30)

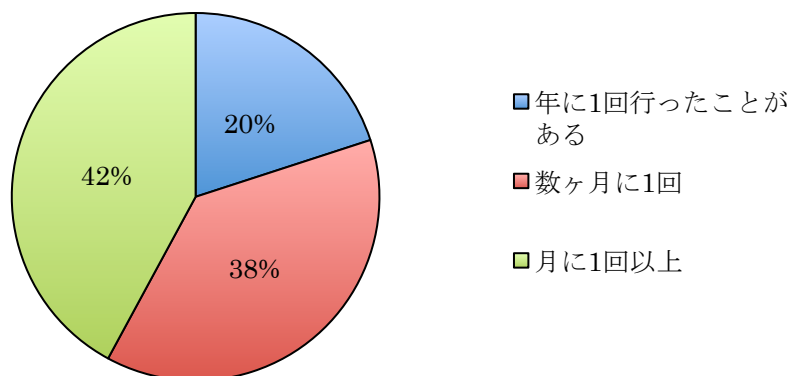


Fig.30 社会参加 Q5

(4) 自立自由領域について

自立自由に関する10項目の質問について回答を示した。

- 1) 買い物のとき、お金の使い方は誰がきめていますかという質問に対して「自分で決める」68名(48%),「他人の助言に基づいて決める」53名(37%),「他の誰かに決めてもらう」22名(16%)であった。(Fig.31)

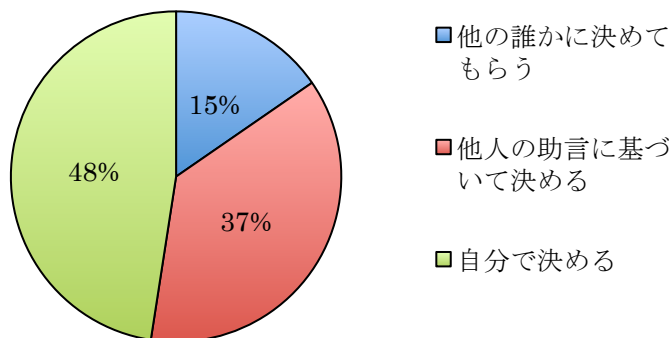


Fig.31 自立自由 Q1

- 2) 通院を希望すれば行かせてもらえますかという質問に対して「行かせてもらえる」101名(79%),「時々行かせてもらえる」22名(17%),「ほとんど行かせてもらえない」5名(4%)であった。(Fig.32)

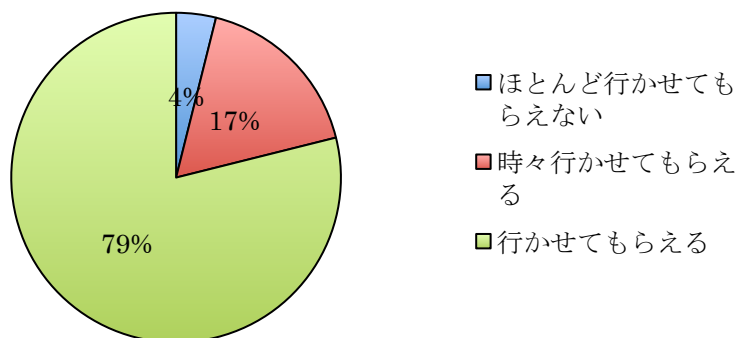


Fig.32 自立自由 Q2

- 3) 起床・就寝・食事など毎日のことについて、どれくらい自分で決めていますかという質問に対して「ほとんど意見を反映できる」69名(51%),「ある程度、意見は反映できる」61名(45%),「ほとんど意見は反映できない」6名(4%)であった。(Fig.33)

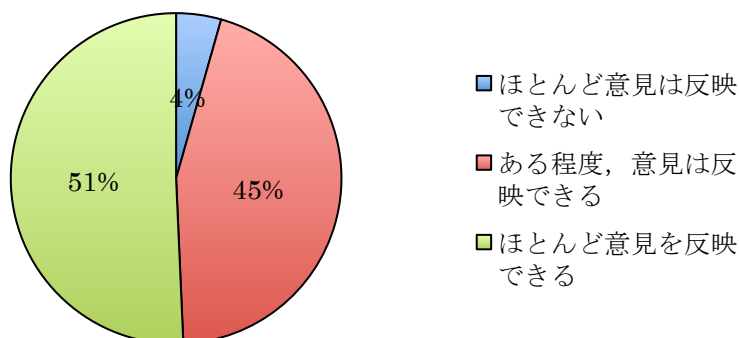


Fig.33 自立自由 Q3

4) 衣服・装飾品・化粧・持ち物で決まりはありますかという質問に対して「すべて自由である」86名(64%),「一部制約がある」41名(31%),「ほとんど制約がある」7名(5%)であった。(Fig.34)

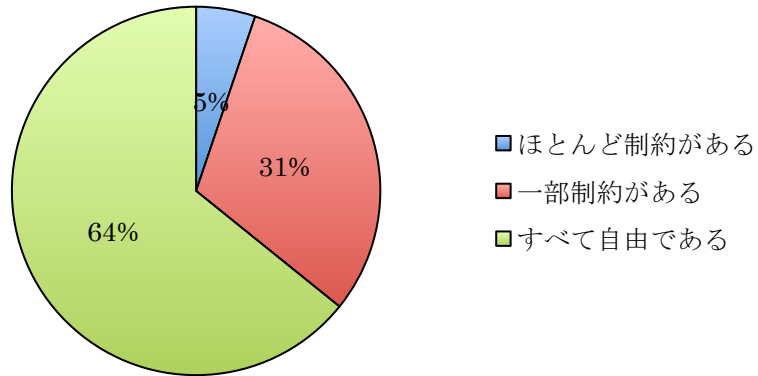


Fig.34 自立自由 Q4

5) 嗜好品(タバコ・酒・コーヒーなど)を楽しめますかという質問に対して「希望するときに楽しめる」37名(49%),「だいたい楽しめる(一部制約あり)」18名(24%),「ほとんど楽しめない」20名(27%)であった。(Fig.35)

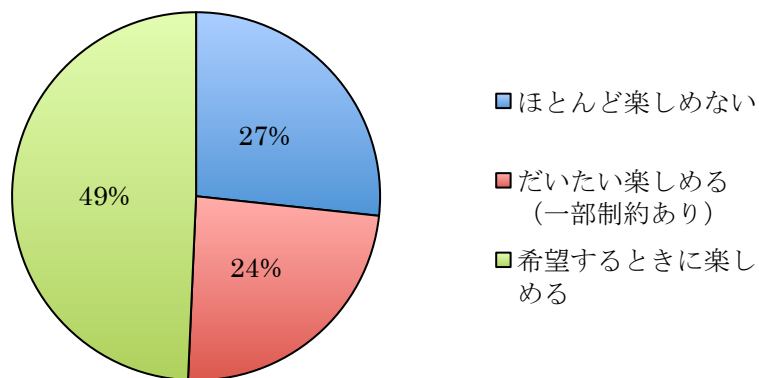


Fig.35 自立自由 Q5

6) いつでも友だちを家に呼ぶことができますかという質問に対して「いつでも呼ぶことができる」35名(28%),「許可を得て呼ぶことができる」65名(52%),「特定の日を定め呼ぶことができる」25名(20%)であった。(Fig.36)

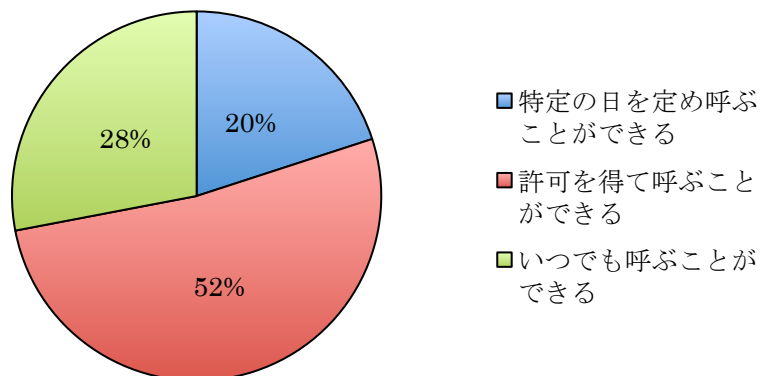


Fig.36 自立自由 Q6

7) あなたは保護者，後見人を信じていますかという質問に対して「信頼している」123名(91%)，「あまり信頼していない」9名(7%)，「全く信頼していない」3名(2%)であった。(Fig.37)

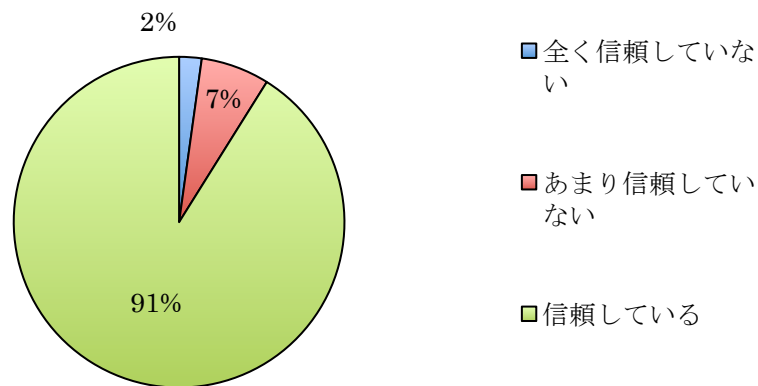


Fig.37 自立自由 Q7

8) 家族から連絡をいつも待っていますかという質問に対して「いつも心待ちにしている」62名(55%)，「時々している」32名(28%)，「心待ちにしていない」19名(17%)であった。(Fig.38)

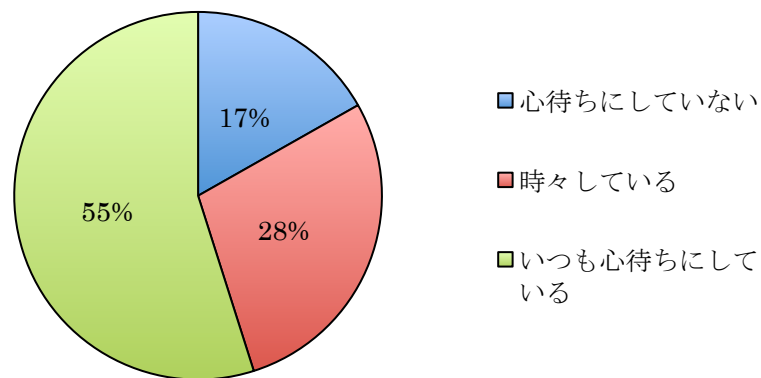


Fig.38 自立自由 Q8

9) あなたに危害，恐怖，迷惑，怒りを及ぼすような人と一緒に暮らしていませんかという質問に対して「いない」116名(83%)，「いる，月ないし週に1回ぐらいトラブルがある」19名(14%)，「いる，トラブルは毎日1回以上ある」5名(4%)であった。(Fig.39)

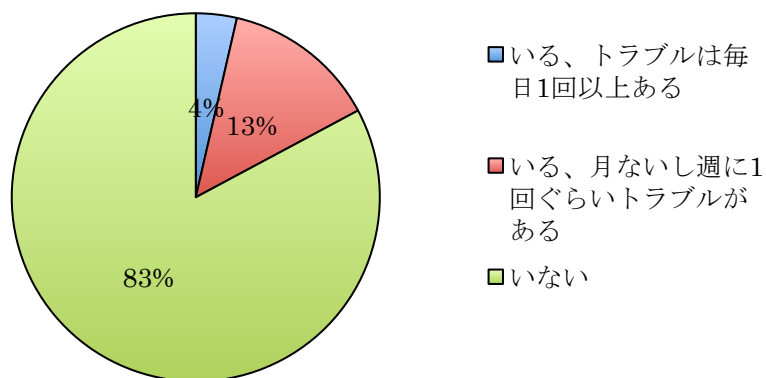


Fig.39 自立自由 Q9

10) あなたの生活は「自由である」72名(52%),「ある程度管理されている」62名(45%),「思うようにならない」4名(3%)であった。(Fig.40)

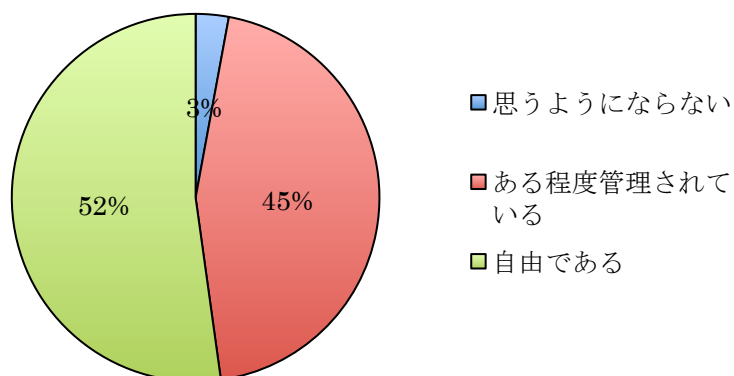


Fig.40 自立自由 Q10

第3節 知的障害児・者の生活の質（QOL）との関係

本節では、フェイスシートおよび本調査項目と QOL 得点、下位領域（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）に対する関係を示した。

(1) 知的障害児・者の所属と QOL 得点

今回の調査者全員について QOL 得点と下位領域（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）間の相関係数を Table3- に示す。

所属・団体別の QOL 得点と下位領域間の相関係数を Table3,4,5 に示す。

1) 知的障害児・者の QOL 得点と下位領域得点の相関

調査者全員の QOL 得点と下位領域(満足度・仕事活動・社会参加・自立自由)間において、QOL 得点との相関係数は、自立自由 > 仕事活動 > 社会参加 > 満足度であった。

満足度と社会参加、仕事活動と社会参加・自立自由、社会参加と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し、満足度と自立自由の下位領域間では有意な負の相関を示した。満足度と仕事活動の下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 3 知的障害児・者の QOL 得点と下位領域得点の相関 (n=145)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.053	.300**	-.194*	.252**
仕事活動		-	.208*	.370**	.685**
社会参加			-	.272**	.519**
自立自由				-	.753**
QOL 得点					-

** . 相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

* . 相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

2) サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域得点の相関
 サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域（満足度、
 仕事活動、社会参加、自立自由）間において、QOL得点との相関係数は、満足
 度>自立自由>仕事活動>社会参加であった。

満足度と社会参加の下位領域間に有意な相関が示されなかったのに対し、満足
 度と仕事活動・自立自由、仕事活動と社会参加・自立自由、社会参加と自立自由
 の下位領域間に有意な正の相関を示した。

Table 4 サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域得点の相関(n=101)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL得点
満足度	-	.500**	.101	.465**	.811**
仕事活動		-	.226*	.335**	.711**
社会参加			-	.250*	.497**
自立自由				-	.745**
QOL得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

3) 福祉施設に所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域得点の相関

福祉施設に所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域（満足度、仕事活動、
 社会参加、自立自由）間において、QOL得点との相関係数は、満足度>自立自由
 >仕事活動>社会参加であった。

仕事活動と社会参加の下位領域間で有意な相関を示さなかったのに対し、満足度
 と仕事活動・社会参加・自立自由、仕事活動と自立自由、社会参加と自立自由の下
 位領域間に有意な正の相関を示した。

Table 5 福祉施設に所属する知的障害児・者のQOL得点と下位領域の相関(n=44)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL得点
満足度	-	.536**	.327*	.491**	.885**
仕事活動		-	.171	.470**	.674**
社会参加			-	.317*	.566**
自立自由				-	.764**
QOL得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

4) 所属とQOL得点と下位領域得点について

a) 所属によるQOL得点と下位領域得点 (t検定)

所属・団体差の検討を行うためにQOLの下位領域である満足度、仕事活動、社会参加、自立自由とQOL得点についてt検定を行った。その結果、仕事活動($t(143)=-3.35$, $p<.001$)について、サッカークラブに所属している知的障害児・者よりも福祉施設に所属している知的障害児・者のほうが有意に高い得点を示した。(Table 6)

b) 青森県内における所属とQOL得点と下位領域得点 (t検定)

青森県内における所属・団体差の検討を行うためにQOLの下位領域である満足度、仕事活動、社会参加、自立自由とQOL得点についてt検定を行った。その結果、仕事活動($t(47)=-1.12$, $p<.05$)について、サッカークラブに所属している知的障害児・者よりも福祉施設に所属している知的障害児・者のほうが有意に高い得点を示した。自立自由($t(47)=0.49$, $p<.05$)について、サッカークラブに所属している知的障害児・者のほうが福祉施設に所属している知的障害児・者より有意に高い得点を示した。(Table 7)

Table 6 所属とQOL得点・下位領域得点の平均値(t検定)

	サッカークラブ		福祉施設		t 値
	平均	SD	平均	SD	
満足度	25.07	3.12	25.02	4.21	0.07
仕事活動	12.27	1.91	13.35	1.45	-3.35 ***
社会参加	10.65	1.95	10.73	1.98	-0.23
自立自由	24.88	2.35	25.24	2.59	-0.83
QOL 得点	72.86	6.61	74.34	7.80	-1.17

*** $p<.001$

Table 7 青森県内の知的障害児・者のQOL得点・下位領域得点の平均値(t検定)

	サッカークラブ		福祉施設		t 値
	平均	SD	平均	SD	
満足度	24.80	3.77	25.02	4.21	-0.11
仕事活動	12.60	1.14	13.35	1.45	-1.12 *
社会参加	10.80	1.10	10.73	1.98	0.08
自立自由	25.85	3.30	25.24	2.59	0.49 *
QOL 得点	74.05	7.50	74.34	7.80	-0.08

* $p<.05$

(2) 知的障害児・者の年齢と QOL 得点

調査対象者の年齢と QOL 得点と下位領域間の相関係数を Table 8～16 に示す。

1) 7～12 歳での QOL 得点と下位領域間の相関

7～12 歳では、QOL 得点と下位領域（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）間において、QOL 得点との相関係数は、仕事活動 > 満足度 > 社会参加 > 自立自由であった。

下位領域間全て（満足度と仕事活動・社会参加・自立自由、仕事活動と社会参加・自立自由、社会参加と自立自由）に有意な相関を示さなかった。

Table 8 7～12 歳代の QOL・下位領域得点の相関(n=17)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.444	-.021	-.283	.695**
仕事活動		-	.363	.002	.814**
社会参加			-	.173	.570*
自立自由				-	.142
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

2) 13～15 歳での QOL 得点と下位領域間の相関

13～15 歳では、QOL 得点と下位領域（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）間において、QOL 得点との相関係数は、自立自由 > 満足度 > 仕事活動 > 社会参加であった。

満足度と仕事活動・自立自由、社会参加と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し、満足度と社会参加、仕事活動と社会参加・自立自由の下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 9 13～15 歳代の知的障害児・者 QOL・下位領域得点の相関(n=20)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.669**	.149	.546*	.824**
仕事活動		-	.375	.407	.794**
社会参加			-	.548*	.602**
自立自由				-	.828**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

サッカークラブに所属する 13～15 歳の知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度，仕事活動，社会参加，自立自由）において，QOL 得点との相関係数は，自立自由＞満足度＞仕事活動＞社会参加であった。

満足度と仕事活動・自立自由，社会参加と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したが，満足度と社会参加，仕事活動と自立自由の下位領域間には有意な相関は示されなかった。

Table 10 サッカークラブに所属する 13～15 歳代 QOL・下位領域得点の相関(n=19)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.663**	.175	.530*	.819**
仕事活動		-	.399	.391	.790**
社会参加			-	.620**	.641**
自立自由				-	.825**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

3) 16～18 歳での QOL 得点と下位領域間の相関

16～18 歳では，QOL 得点と下位領域（満足度，仕事活動，社会参加，自立自由）間において，QOL 得点との相関係数は，自立自由＞満足度＞仕事活動＞社会参加であった。

満足度と自立自由，仕事活動と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し，満足度と仕事活動・社会参加，仕事活動と社会参加，社会参加と自立自由の下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 11 16～18 歳代の知的障害児・者の QOL・下位領域得点の相関(n=28)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.31	.048	.466*	.785**
仕事活動		-	.281	.393*	.645**
社会参加			-	.329	.491**
自立自由				-	.794**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

次に，16～18 歳のサッカークラブに所属する知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度，仕事活動，社会参加，自立自由）において，QOL 得点との相関係数は，満足度＞仕事活動＞自立自由＞社会参加であった。

全ての下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 12 サッカークラブに所属する16～18歳代 QOL・下位領域得点の相関(n=24)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.285	-.002	.269	.710**
仕事活動		-	.217	.272	.667**
社会参加			-	.162	.483*
自立自由				-	.649**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

次に、16～18歳の福祉施設に所属する知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、自立自由＞満足度＞仕事活動＞社会参加であった。

全ての下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 13 福祉施設に所属する16～18歳代 QOL・下位領域得点の相関(n=4)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.860	.496	.911	.960*
仕事活動		-	.577	.879	.907
社会参加			-	.808	.712
自立自由				-	.989*
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

4) 19歳以上での QOL 得点と下位領域間の相関

19歳以上の知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、満足度＞自立自由＞仕事活動＞社会参加であった。

満足度、仕事活動、社会参加、自立自由の全ての下位領域間に有意な正の相関を示した。

Table 14 19歳以上の知的障害児・者の QOL・下位領域得点の相関(n=80)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.521**	.274*	.529**	.873**
仕事活動		-	.255*	.325**	.662**
社会参加			-	.318**	.575**
自立自由				-	.761**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

次に、19歳以上のサッカークラブに所属する知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

自立自由と満足度・仕事活動・社会参加に有意な正の相関を示した。

満足度と仕事活動に有意な正の相関を示したのに対し、満足度と社会参加、仕事活動と社会参加の間には有意な相関を示さなかった。

Table 15 サッカークラブに所属する 19 歳以上の QOL・下位領域得点の相関(n=41)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.574**	.176	.636**	.872**
仕事活動		-	.283	.345*	.695**
社会参加			-	.348*	.539**
自立自由				-	.819**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

19歳以上の福祉施設に所属する知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度、仕事活動、社会参加、自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

仕事活動と自立自由の下位領域間に正の相関を示したのに対し、仕事活動と社会参加、社会参加と自立自由の下位領域間で有意な相関は示さなかった。

Table 16 福祉施設に所属する 19 歳以上 QOL・下位領域得点の相関(n=39)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.505**	.371*	.425**	.880**
仕事活動		-	.184	.380*	.642**
社会参加			-	.305	.611**
自立自由				-	.711**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

5) 各年齢間での QOL 得点と下位領域間の分散分析

年齢によって QOL 得点と各下位領域の得点が異なるか検討するために、1 要因の分散分析を行った。

年齢と満足度（平均値）を Fig.40 に、仕事活動（平均値）を Fig.41 に示した。

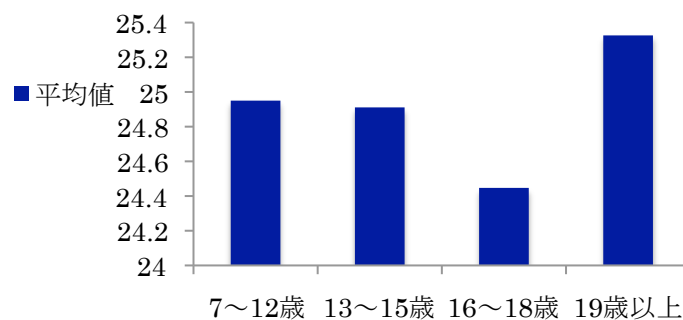


Fig.40 年齢と満足度(平均値)

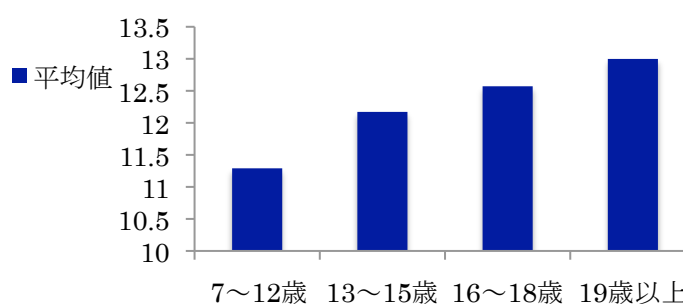


Fig.41 年齢と仕事活動(平均値)

分散分析の結果、下位領域の仕事活動の年齢間の得点差は1%水準で有意であった。 $(F(3,141)=4.79, p<.01)$ 。TukeyのHSD法(5%水準)による多重比較を行ったところ、「7~12歳」と「19歳以上」との間に有意な得点差が見られた。

次に、年齢と社会参加(平均値)をFig.42に、自立自由(平均値)をFig.43に、年齢とQOL得点(平均値)をFig.44に示した。

分散分析の結果、下位領域の自立自由の年齢間の得点差は5%水準で有意であった。 $(F(3,141)=3.24, p<.05)$ 。TukeyのHSD法(5%水準)による多重比較を行ったところ、「7~12歳」と「19歳以上」との間に有意な得点差が見られた。

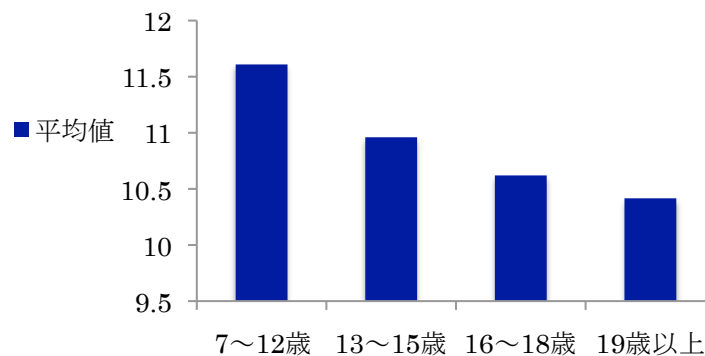


Fig.42 年齢と社会参加(平均値)

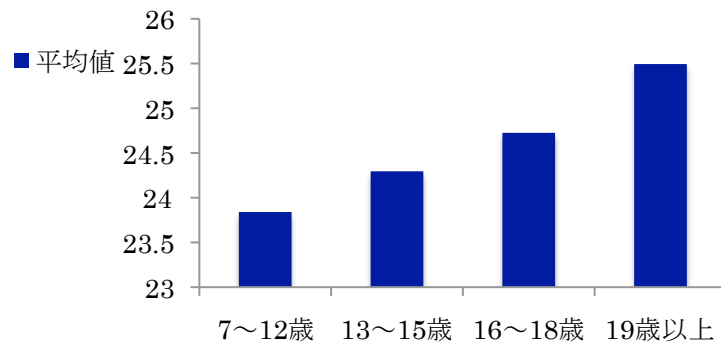


Fig.43 年齢と自立(平均値)

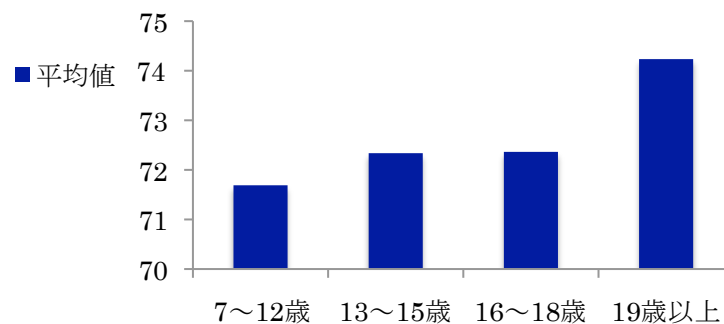


Fig.44 年齢とQOL得点

(3) 知的障害児・者の居住地と QOL 得点

1) 青森県内の知的障害児・者における QOL 得点と下位領域得点の相関

青森県内に住んでいる知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度・仕事活動・社会参加・自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

満足度と仕事活動・社会参加・自立自由，仕事活動と自立自由，社会参加と自立自由の下位領域間で有意な正の相関を示したのに対し，仕事活動と社会参加の下位領域間では有意な相関を示さなかった。

Table 17 青森県内の知的障害児・者と QOL・下位領域得点の相関(n=50)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.554**	.342*	.533**	.899**
仕事活動		-	.215	.412**	.676**
社会参加			-	.322*	.568**
自立自由				-	.770**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

2) 東北地区のサッカークラブに所属する知的障害児・者における QOL 得点と下位領域得点の相関

東北地区に住んでいる知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度・仕事活動・社会参加・自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

満足度と仕事活動・自立自由、仕事活動と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し、社会参加と満足度・仕事活動、社会参加と自立自由の下位領域間では有意な相関を示さなかった。

Table 18 東北地区の知的障害児・者と QOL・下位領域得点の相関 (n=46)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.454**	.04	.593**	.836**
仕事活動		-	.123	.320*	.637**
社会参加			-	.182	.421**
自立自由				-	.803**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

3) 関東地区のサッカークラブに所属する知的障害児・者における QOL 得点と下位領域間の相関

関東地区に住んでいる知的障害児・者の QOL 得点と下位領域間（満足度・仕事活動・社会参加・自立自由）において、QOL 得点との相関係数は、仕事活動 > 満足度 > 自立自由 > 社会参加であった。

関東地区では、満足度と仕事活動・自立自由、仕事活動と自立自由、社会参加と自立自由の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し、満足度と社会参加、仕事活動と社会参加の下位領域間に有意な相関を示さなかった。

Table 19 関東地区の知的障害児・者と QOL・下位領域得点の相関 (n=49)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.551**	.064	.304*	.741**
仕事活動		-	.268	.397**	.792**
社会参加			-	.364*	.552**
自立自由				-	.714**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

4) 居住地間での QOL 得点と下位領域得点の分散分析

居住地によって QOL 得点と各下位領域の得点異なるか検討するために、サッカークラブに所属する知的障害児・者に 1 要因の分散分析を行った。

分散分析の結果、下位領域の居住地間の得点差は示されなかった。

居住地と満足度(平均値)・仕事活動(平均値)・社会参加(平均値)・自立自由(平均値)・QOL 得点(平均値)を Fig.45 に示した。

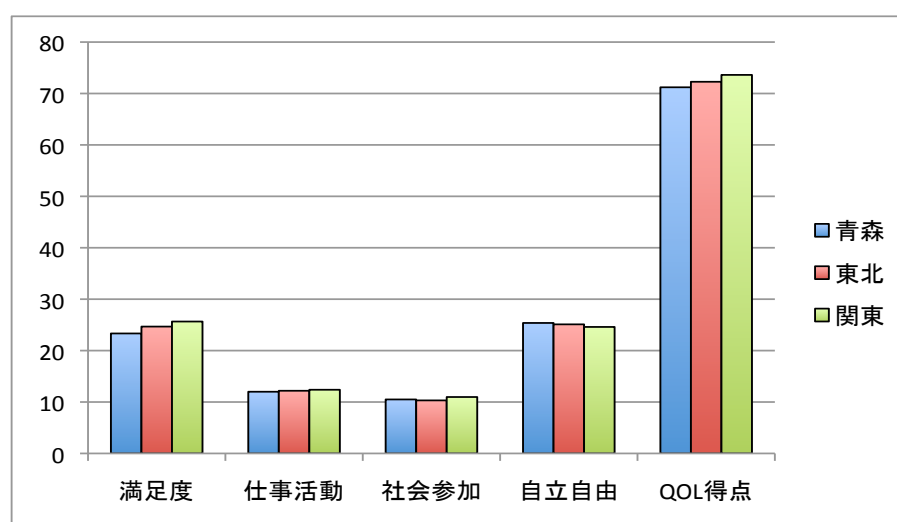


Fig.45 居住地と Q O L 得点及び下位領域

(4) 回答状況と Q O L 得点

1) 回答状況(自己回答と他者回答)と QOL 得点と下位領域得点

回答状況と QOL 得点と下位領域間の相関を Table 19,20 に示した。

a)自己回答と QOL 得点と下位領域間の相関

自己回答では、満足度と社会参加で相関を示さなかったのに対し、下位領域間(満足度・仕事活動・社会参加・自立自由)に有意な正の相関を示した。

Table 20 自己回答と QOL・下位領域得点の相関(n=66)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.516**	.199	.598**	.872**
仕事活動		-	.256*	.357**	.666**
社会参加			-	.295*	.524**
自立自由				-	.806**
QOL 得点					-

** . 相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。

* . 相関係数は 5% 水準で有意(両側)です。

Q O L 得点と下位領域得点間の相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参

加であった。

b) 他者回答と QOL 得点と下位領域間の相関

他者回答では、満足度と社会参加、仕事活動と社会参加、社会参加と自立自由で相関が示さなかったのに対し、満足度と仕事活動・自立自由、仕事活動と自立自由に有意な正の相関を示した。

QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は、満足度 > 仕事活動 > 自立自由 > 社会参加であった。

Table 21 他者回答と QOL・下位領域得点の相関(n=71)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.397**	0.138	.261*	.800**
仕事活動		-	.084	.295*	.666**
社会参加			-	.145	.458**
自立自由				-	.621**
QOL 得点					-

** . 相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

* . 相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

c) 回答状況と QOL 得点および下位領域得点間の相関(t 検定)

自己回答と他者回答の差の検討を行うために下位領域 (満足度, 仕事活動, 社会参加, 自立自由) と QOL 得点について t 検定を行った。

その結果, 仕事活動($t(135)=2.93, p<.001$)と社会参加($t(135)=2.95, p<.01$)と QOL 得点($t(135)=2.90, p<.001$)について, 自分で書いたほうが有意に高い得点を示した。

満足度($t(135)=1.33, n.s.$), 自立自由($t(135)=1.74, n.s.$)については回答状況 (自己回答・他者回答) の得点差は有意ではなかった。

Table 22 回答方法と QOL・下位領域得点(t 検定)

	自己回答		他者回答		t 値
	平均	SD	平均	SD	
満足度	25.34	3.77	24.55	3.22	1.33
仕事活動	12.98	1.64	12.08	1.95	2.93 ***
社会参加	11.15	2.01	10.19	1.83	2.95 ***
自立自由	25.22	2.68	24.51	2.03	1.74
QOL 得点	74.69	7.59	71.32	5.97	2.90 ***

*** $p<.001$

2) 代筆回答（意見確認と意見推測）と QOL 得点と下位領域間の相関

意見確認と意見推測において、QOL 得点と下位領域間の相関を Table 22,23 に示した。

a) 意見確認による回答と QOL 得点と下位領域間の相関

意見確認による回答では、QOL 得点と下位領域（満足度・仕事活動・社会参加・自立自由）において、QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は、満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

満足度と仕事活動・自立自由、仕事活動と社会参加・自立自由、社会参加と自立自由の下位領域間で有意な正の相関を示したのに対し、満足度と社会参加の下位領域間の相関は示されなかった。

Table 23 意見確認と QOL・下位領域得点の相関(n=73)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.536**	.11	.566**	.842**
仕事活動		-	.288*	.414**	.714**
社会参加			-	.317**	.499**
自立自由				-	.817**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

b) 意見推測による回答と QOL 得点と下位領域間の相関

意見推測による回答では、QOL 得点と下位領域（満足度・仕事活動・社会参加・自立自由）において、QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は、満足度 > 仕事活動 > 自立自由 > 社会参加であった。

満足度と仕事活動の下位領域間で有意な正の相関を示したのに対し、他の下位領域間の相関は示されなかった。

Table 24 意見推測と QOL・下位領域得点の相関(n=39)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.384*	.058	.23	.831**
仕事活動		-	.051	.024	.579**
社会参加			-	-.128	.348*
自立自由				-	.497**
QOL 得点					-

**、相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*、相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

(5) 活動期間と QOL 得点

活動期間（半年以内，1 年以内，3 年以内，5 年以内，5 年以上）と QOL 得点と下位領域(満足度, 仕事活動, 社会参加, 自立自由)間の相関を Table 24,25,26,27,28 に示した。

1) 半年以内と QOL 得点と下位領域間の相関

半年以内では，満足度・仕事活動の下位領域間に有意な正の相関を示したのに対し，他の下位領域間の相関は示されなかった。QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は，満足度 > 仕事活動 > 社会参加 > 自立自由であった。

Table 25 活動期間(半年以内)と QOL・下位領域得点の相関(n=6)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.607	.339	.659	.896*
仕事活動		-	.716	.205	.866*
社会参加			-	-.370	.683
自立自由				-	.398
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

2) 1 年以内と QOL 得点と下位領域間の相関

1 年以内では，下位領域間に相関は示されなかった。QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は，満足度 > 自立自由 > 仕事活動 > 社会参加であった。

Table 26 活動期間(1 年以内)と QOL・下位領域得点の相関(n=5)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.798	.354	.834	.955*
仕事活動		-	-.103	.577	.778
社会参加			-	.680	.513
自立自由				-	.942*
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

3) 3 年以内と QOL 得点と下位領域間の相関

3 年以内では，満足度と社会参加，満足度と自立自由に有意な差を示さなかった。仕事活動と社会参加，社会参加と自立自由・QOL 得点に有意な差を示さなかった。満足度と仕事活動に負の傾向が見られた。QOL 得点と下位領域得点間の相関係数は，自立自由 > 満足度 > 仕事活動 > 社会参加であった。

Table 27 活動期間(3年以内)とQOL・下位領域得点の相関(n=28)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.477*	-.199	.326	.741**
仕事活動		-	.156	.415*	.739**
社会参加			-	.250	.337
自立自由				-	.755**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

4) 5年以内とQOL得点と下位領域間の相関

5年以内では、社会参加と自立自由の下位領域間で有意な正の相関を示したのに対し、満足度と仕事活動・自立自由、仕事活動と社会参加の下位領域間に負の傾向が見られた。QOL得点と下位領域得点間の相関係数は、社会参加>満足度>自立自由>仕事活動>であった。

Table 28 活動期間(5年以内)とQOL・下位領域得点の相関(n=11)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	-.181	.427	-.055	.705*
仕事活動		-	-.221	.331	.257
社会参加			-	.603*	.753**
自立自由				-	.607*
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

5) 5年以上とQOL得点と下位領域間の相関

5年以上では、満足度と自立自由で有意な正の相関を示したのに対し、他の下位領域間に正の相関が見られなかった。

Table 29 活動期間(5年以上)とQOL・下位領域得点の相関(n=14)

	満足度	仕事活動	社会参加	自立自由	QOL 得点
満足度	-	.406	.244	.727**	.873**
仕事活動		-	.507	.371	.665**
社会参加			-	.441	.608*
自立自由				-	.867**
QOL 得点					-

**．相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

*．相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

QOL得点と下位領域得点間の相関係数は、満足度＞自立自由＞仕事活動＞社会参加＞であった。

6) 活動期間と QOL 得点と下位領域間の分散分析

活動期間によって QOL 得点と各下位領域の得点が異なるか検討するために、サッカークラブに所属する知的障害児・者に 1 要因の分散分析を行った。分散分析の結果、下位領域の居住地間の得点差は示されなかった。

活動期間と満足度（平均値）・仕事活動（平均値）・社会参加（平均値）・自立自由（平均値）・QOL 得点（平均値）を Fig.5 に示した。

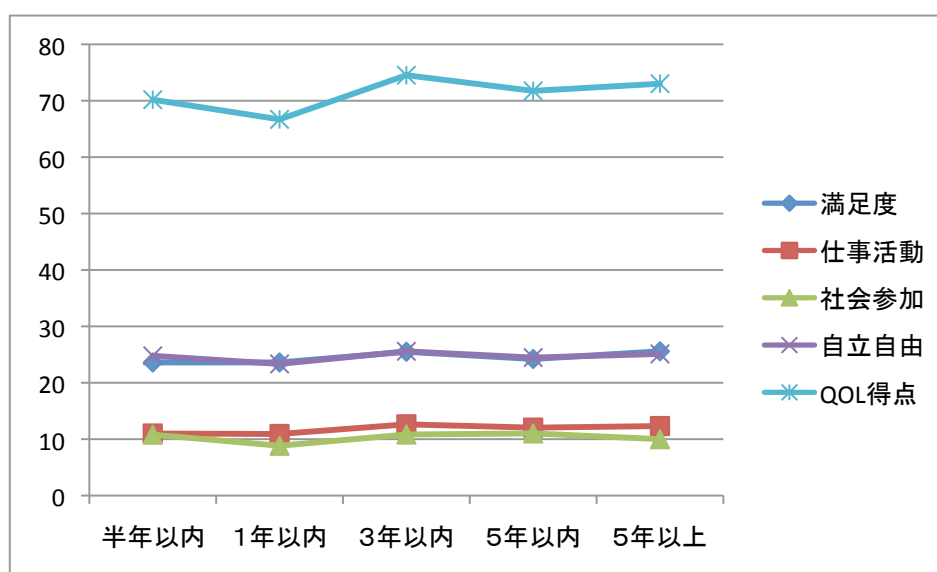


Fig.46 活動期間と QOL 得点と下位領域の関係

第4章 考察

(1) 余暇と活動状況について

サッカークラブに所属する知的障害児・者の休日の状況として、「家族と過ごす」38%、「クラブ・教室・会の友だちと過ごす」25%、クラブ・学校・施設などの友だちと過ごす「複数回答」31%であった。これは、郷間ら(2007)の余暇をほとんど家族や一人で過ごすことや小林(2003)の報告(家族で過ごす割合43%、友だちと過ごす割合14%)に比べ高い傾向にあると言える。このことから、サッカークラブの活動をするによって友だちと過ごす割合が高くなる可能性が考えられる。

(2) 活動に参加するきっかけについて

知的障害児・者に活動を紹介した割合を見ると、「先生」35%、「保護者」27%、「友だち」23%であることから、周囲に勧められて始める傾向が見られる。中でも、「先生」からの勧めということから、学校在学中の教師の余暇支援、スポーツ・レクリエーション活動に関する情報提供が重要であると考えられる。

(3) 青森県内の知的障害児・者の所属とQOLについて

青森県内のサッカークラブに所属する知的障害児・者と福祉施設に所属する知的障害児・者の t 検定の結果から、仕事活動・自立自由領域で福祉施設に所属する知的障害児・者の得点が有意に高いことが確認された。その他の下位領域とQOL得点では、差が確認されなかった。対象者全体の t 検定の結果でも、仕事活動領域で福祉施設に所属する知的障害児・者の得点に有意な差が確認された。その他の下位領域とQOL得点では差が見られなかった。以上のことから、福祉施設に所属している知的障害児・者のほうが現在の仕事・活動を評価していると考えられる。

(4) 年齢とQOL得点・下位領域得点について

分散分析の結果、仕事活動・自立自由の下位領域で「7～12歳」と「19歳以上」の間にのみ有意な得点差が示されたが、他の年齢区分においてQOL得点および下位領域得点に得点差が認められなかった。

これは、古荘(2009)のQOL得点は通常の学年経過によって低下するという報告と異なる結果であった。年齢経過によるQOL得点の低下が見られなかった要因として、仕事活動と自立自由の2領域の得点の年齢経過による上昇が、他の領域の得点の低下、QOL得点の低下を補っていると考えられた。

年齢によるQOL得点に有意な差が見られなかったことについては、新開ら(2006)の報告と一致した。

(5) 居住地域とQOL得点について

居住地域とQOL得点と下位領域得点に有意な正の相関が確認されたのに対し、分散分析および Fig. 4 に示すように青森、東北、関東において満足度・QOL得点が高くなる傾向を示したが、居住地間の有意な差は示されなかった。このことから本調査対

象者においては、QOL得点に居住地の影響はないと考えられる。

(6) 調査の記入状況とQOL得点について

知的障害児・者のQOL研究では、QOL質問紙調査を実施する上で、知的障害児・者による記入や家族による記入・聞き取り、施設職員や指導者による記入する方法がとられている。いずれの場合も、データの信頼性が話題となる。

本調査では、自分で書いた場合のQOL・下位領域得点と家族が書いた場合のQOL・下位領域得点の t 検定の結果からは、自分で書いたほうが仕事活動・社会参加・QOL得点が有意に高い得点を示した。この結果から、コミュニケーションの能力の違いがQOLの評価に影響を与えるとする新開ら(2006)の報告と一致すると推測される。

(7) 活動期間とQOL得点・下位領域得点について

本調査では、分散分析の結果からはQOL得点・下位領域得点と活動期間に有意な差が示されなかった。

活動期間が経過しても、QOL得点・下位領域得点が低下しない要因として、活動する場所が確保され、活動が継続されてきたこと、活動のプログラムが保障されていたことが考えられる。

終章 まとめ

(1) 総合的考察

本研究では、青森県内においてサッカークラブに所属する知的障害児・者と福祉施設に所属する知的障害児・者のQOL得点・下位領域得点に着目した。その結果、QOLの下位領域で有意な差が示されたものの、QOL得点には差が認められなかったことから、福祉施設に所属している知的障害児・者のほうが現在の仕事・活動を評価しているということが考えられた。

次に、青森・東北・関東の知的障害児・者を対象として地域、年齢区分、活動期間に着目し、QOL得点・下位領域得点の分析を行った。その結果、一般に健常者のQOL調査で報告されていたQOL低下傾向やQOL低下の要因であると報告されていた居住地や年齢の影響が認められなかった。年齢経過によるQOL得点の低下が見られなかった要因として、仕事活動と自立自由の2領域の得点の年齢経過による上昇が、他の領域の得点の低下、QOL得点の低下を補っていると考えられた。また、知的障害児・者のQOLの向上のためには、余暇の活動場所や活動プログラムの必要性を確認することができた。

(2) 研究の意義

知的障害児・者のQOL向上や余暇の必要性は以前から指摘され、これまで多くの研究や報告がなされている。本研究により、健常児において加齢と共に低下すると報告されていたQOLと加齢による変化は認められなかったとする知的障害児・者のQOLの違いの要因として、QOL得点の下位領域である仕事活動得点と自立自由得点が重要であると推測できた。

特に、障害者サッカークラブにおいて東北地域全てと関東で活動している知的障害児・者自身を対象に調査を実施できたことは、今後の余暇・レクリエーション活動、障害者スポーツのありかたを考える上で貴重な調査であり、その結果は、サッカー以外の余暇として行っているスポーツ・レクリエーション活動においても、取り組んでいる知的障害児・者や団体、保護者やスタッフにおいて活動を継続する上で資料となる。

(3) 今後の課題

知的障害児・者を対象とした本研究では、活動期間によるQOL得点に差が認められなかったことやQOL得点と下位領域間において相関が年齢区分によってばらつきがあったことから、今後、質問内容の提示や記入方法、回答用紙の工夫などを検討したい。また、余暇活動の加齢に伴うQOL得点の変化や活動の継続による変化を知るために、縦断的な調査が必要であると考えられる。

文 献

- 1) 江草安彦(1998) 要介護高齢者等のQOL評価に関する総合的研究. 平成10年度岡山県老人保健強化推進特別事業. 平成10年研究報告書. 川崎医療福祉大学.
- 2) 郷間英世・藤川聡・所久雄 (2007) 知的障害者の余暇に関する研究-通所授産施設に就労している人を中心に-. 奈良教育大学研究紀要, 56(1), 67-70.
- 3) 日野原重明・萬代隆・藤田晴康・神田清子(2003) 看護に活かすQOL評価. 中川書店. 1-13.
- 4) 古荘純一(2009) 日本の子どもの自尊感情はなぜ低いのか, 光文社. 53-110.
- 5) 井上雅彦 (2007) 自閉症・発達障害児者のための余暇支援ベースのアプローチ. 実践障害児教育, 講座連載⑧, 50-53.
- 6) 金子勝司・南條正人 (2007) 知的障害(児)者のスポーツ・レクリエーション活動と生活の質(QOL)に関する研究. 共栄学園短期大学研究紀要, 2, 111-125.
- 7) 菊地一文(2002) 知的障害児・者における余暇支援の必要性和課題. 弘前大学教育学部附属特別支援学校研究年報, 20, 33-43.
- 8) 北澤豪(2009) サッカーが子どものころを育てる. 実業之日本社. 83-165.
- 9) 小林繁 (2003) つどう・でかける・あそぶ・ハマる～障害のある子どもと大人の余暇を考える～. 余暇事業研究事業報告書, 全日本手をつなぐ育成会, 88.
- 10) 小林隆児(1992) 青年期・成人期自閉症者の余暇活動に関する研究. 発達障害研究, 14(1), 48-56.
- 11) 小山良隆(2007) 実践シンプルな用具で多彩な練習プログラム. 実践障害児教育, 9. 6
- 12) 黒田学(2005) 学齢障害児の放課後生活支援と余暇保障 滋賀の取り組みから. 障害者問題研究 32(4), 293-300.
- 13) 黒田学(2003) 障害をもつ子どもたちのために豊かな放課後と余暇活動について. 発達障害研究, 46(特集2), 48-50.
- 14) 宮本文雄・大野由三(1996) 知的障害者(養護学校卒業生)の余暇活動に関する研究-年齢の要因からの分析を通して-. 東京成徳大学研究紀要. 3, 163-176
- 15) 三好茂予・安井友康(2000) 障害者の余暇・スポーツに関する研究-北海道における水泳サークルの調査から-. 年報いわみざわ, 21, 65-70.
- 16) 名川勝(2001) 学齢期の地域支援を考える. 発達障害研究, 23(2), 106-112.
- 17) 中山和義(2008) スポーツから気づく大切なこと. .実業之日本社. 24-104.
- 18) 南條正人・仲野隆士・富田恵子(2004) 知的障害児・者の生活の質(QOL)に及ぼすスポーツ・レクリエーション活動の影響. 仙台大学大学院スポーツ科学研究科論文集, 5, 169-110.
- 19) 岡部一郎・渡部匡隆(2006) 発達障害のある生徒の余暇活動の自発的開始の指導-知的障害養護学校における休み時間の変容を通して-. 特殊教育学研究, 44(4), 229-242.
- 20) Robert L. S. (三谷嘉明・岩崎正子訳)(2002) 知的障害・発達障害を持つ人のQOL-ノーマライゼーションを越えて. 医師薬出版株式会社. 114-115.
- 21) Schalock, R. L. (岩崎正子訳)(2002) Quality of life its Conceptualization, measurement, and appication. 発達障害研究, 24(2), 87-120.
- 22) Schalock, R. L. (松友了訳)(2002) Pursuing a life of quality for persons of age with developmental disabilities. 発達障害研究, 24(2), 202-229.
- 23) 柴山直・蛸谷ひとみ(2005) 青年期・成人期の障害を持った人の余暇活動における実践的研究.

新潟大学教育人間科学部紀要, 人文・社会科学編, 8(1), 19-34.

- 24) 新開義則・郷間英世(2006) 知的障害と肢体不自由を併せ持つ学齢障害児の QOL に関する研究. 奈良教育大学教育実践総合センター研究紀要, 15, 47-52.
- 25) 末光茂・土岐覚・笠井良造(2000) 重症心身障害者施設における高齢者の QOL に関する研究. 社会福祉法人旭川荘
- 26) 末光茂・土岐覚(2001) 年長重症心身障害者の QOL 評価表に関する研究. 社会福祉法人旭川荘
- 27) 高畑庄蔵・武蔵博文(1997) 知的障害者の食生活, 運動・スポーツ等の現状についての調査. 発達障害研究, 19(3) 1, 235-244.
- 28) 田中齋(2001) 学齢期の放課後, 長期休暇時の地域サービス. 発達障害研究, 23(2), 77-84.
- 29) 津止正敏・立田幸代子(2005) 障害児・家族の生活実態と地域生活支援-京都・障害児放課後休日調査の実態から. 障害者問題研究, 32(4), 285-292.
- 30) 土井由利子(2004) 総論-QOL の概念と QOL 研究の重要性. 保健医療科学, 53(3), 176-180
- 31) 鳥越哲夫・土岐覚(2002) 成人重症心身障害者の QOL 評価について. 社会福祉法人旭川荘
- 32) 渡邊和弘(2001) 休日・放課後における障害のある子どもの地域活動促進の展望. 発達障害研究, 23(2), 85-105.
- 33) 安井友康(2004) 地域生活を送る障害者の余暇・スポーツ活動への参加と生活の質に関する実証的研究. 研究成果報告書, 平成 13 から 15 年度 科学研究補助金 [基盤研究(C)(2)].
- 34) 由谷るみ子・渡辺匡隆(2007) 知的障害養護学校における夏期休業中の余暇支援活動の余暇支援活動. 特殊教育研究, 45(4), 195-202.

謝辞

本研究を進めるにあたり、弘前大学教育学部教授安藤房治先生には指導教官として、同教授松本敏治先生にはゼミ並びに講義等において、同教授平岡恭一先生、同准教授田名場忍先生には本調査の実施並びに考察において、終始丁寧なご指導・ご助言を賜りました。また、社会福祉法人旭川荘（川崎医療福祉大学）末光茂先生にはQOL調査項目や関係論文、資料を提供していただきました。心より感謝申し上げます。

さらに、Cerejeira F.C.の皆様、石巻スポーツクラブの皆様、福島 SFEDA の皆様、SAC の皆様、FC トラッソスの皆様、であいの家あうんの皆様、ゆいまあるの皆様、拓心館の皆様、拓光園の皆様と保護者や職員の皆様には、お忙しい中、調査・研究の趣旨を理解し調査に対して多大なるご協力をいただきました。

弘前大学教育学部附属特別支援学校の小山智史校長先生、高等部主事の川村肇先生、高等部をはじめ職員の皆様の支援・配慮に改めて感謝申し上げます。

最後に大学院の2年間、ゼミや講義、研究を一緒にした院生の仲間と大学院の生活を支えてくれた家族に「ありがとう」の感謝の気持ちを表します。

本研究は、むつ小川原地域産業振興財団より「平成 21 年むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業」として支援を受け実施しました。

資料 1-1 予備調査①② (フェイスシート)

QOL(クオリティー オブ ライフ：生活の質)に関する意識調査

本日は調査にご協力いただき、ありがとうございます。
この調査は、日常生活において余暇のあり方を知るための予備調査として行うものです。
正しい答えや、間違った答えというものはありません。思ったとおりに答えてください。
この調査は、表紙と合わせて表裏1枚からなっています。
回答は全て研究室の厳重な管理のもとで、厳重な管理のもとで、ただちに記号化され、
コンピュータにより統計的に分析されます。
ご協力いただいた方にご迷惑をおかけすることは決してありませんので、日頃お感じに
なっていることを率直にお答えください。
また、この調査は、コンピュータにデータを入力後、シュレッダーにて処分するなど、
個人情報の保護に最大限の配慮をいたします。
それぞれの質問をよく読み、全ての質問について答えてください。

※以下の欄を記入してください。

【あなたご自身についておうかがいします】

★1. 性別・年齢

1. 男

2. 女

平成20年9月1日現在

歳

★2. あなたは、今、次のうちどこに住んでいますか。(1つに○)

1. 自宅 2. 施設 3. グループホーム 4. 通勤寮 5. 学校の寮 6. その他 ()

★3. あなたが、今、住んでいる地域はどこですか。

都道府県

区市町村

★4. この調査の答えは、あなたが自分で書きましたか。(1つに○)

1. 自分で書いた 2. 自分で書いていない

「2. 自分で書いていない」に○をした人だけ、こたえてください。

*1. 記入して下さった方はどなたですか。ご本人からみた関係でお答えください。

1. 父親・母親 2. 配偶者(妻・夫) 3. 子ども 4. その他 ()

*2. この調査には、どのように答えてくださいましたか。(1つに○)

1. ご本人の意見を確認しながら書いた 2. ご本人の意見を推察しながら書いた

★この調査について、ご意見などありましたら自由に書いてください。

資料 1-2 予備調査①②フェイスシート

【あなたご自身について、おうかがいします】

★1. 性別・年齢（平成21年1月1日現在）について、こたえてください。

1. 男	2. 女		
1. 7～12歳	2. 13～15歳	3. 16～18歳	4. 19歳以上()

★2. あなたは、今、次のうちどこに住んでいますか。（1つに○）

1. 自宅	2. 施設	3. グループホーム	4. 通勤寮	5. 学校の寮	6. その他
-------	-------	------------	--------	---------	--------

★3. あなたが、今、住んでいる地域はどこですか。

都道府県	区市町村
------	------

★4. この調査の答えは、あなたが自分で書いてくださいましたか。（1つに○）

1. 自分で書いた	2. <u>自分で書いていない</u>
-----------	---------------------

↓
「2. 自分で書いていない」に○をした人だけ、こたえてください。

↓
2-1 記入してくださった方はどなたですか。ご本人からみた関係でお答えください。

1. 子ども	2. 父・母親	3. 配偶者 (夫・妻)	4. その他
--------	---------	-----------------	--------

↓
2-2 この調査には、どのように答えてくださいましたか。どちらかに○をつけて下さい。

1. ご本人の意見を 確認しながら書いた	2. ご本人の意見を 推察しながら書いた
-------------------------	-------------------------

↓
★5. 現在の活動をはじめて、どのくらいになりますか。

1. 半年以内	2. 1年以内	3. 3年以内	4. 5年以内	5. 5年以上(年)
---------	---------	---------	---------	-------------

★6. 現在の活動をはじめて「きっかけ」は何でしたか。

1. 父・母親の すすめ	2. 友だちの 紹介	3. チラシや パンフレットを 見て	4. 新聞記事を 見て	5. 先生の 紹介	6. その他 ()
-----------------	---------------	--------------------------	----------------	--------------	---------------

★この調査について、ご意見などありましたら自由に書いてください。

--

資料 1-3 予備調査①質問項目

(A)満足度

1	全体として、現在のあなたの毎日の生活は	イ. 満足している	ロ. まあまあだと思う	ハ. いろいろな機会を閉ざされていると思う
2	毎日の生活でどのくらい楽しみがありますか	イ. 数多くある	ロ. まあまあだと思う	ハ. あまりない
3	あなたの毎日の出来事の多くは	イ. 有意義だと思う	ロ. まあまあだと思う	ハ. つまらないことが多い
4	あなたが住んでいるところには満足していますか	イ. 満足している	ロ. ある程度満足している	ハ. 不満である
5	他の人に比べて、かかえている問題は多いですか	イ. 少ないと思う	ロ. 同じくらい	ハ. 多いと思う
6	一ヶ月に何回ぐらい孤独を感じますか	イ. めったにない あっても月1~2回以下	ロ. 時々ある 月に5~6回	ハ. しばしばある 週に1~2回
7	社会的に無視されていると感じますか	イ. ほとんどない	ロ. 時々ある	ハ. 日常的ないし、いつももある
8	他の人と比べて、よい暮らしをしていると思いますか	イ. よいと思う	ロ. 平均的なくらしだと思う	ハ. 平均以下だと思う
9	家族の態度はあなたをどうみていますか	イ. 大切な一員だ見ていると思う	ロ. 一応は家族の一員とみていると思う	ハ. 部外者のようにあつかっている
10	悩みや困ったとき、相談できる人が身近にいますか	イ. たくさんいる	ロ. 一人ぐらいはいる	ハ. まったくない

(B)仕事・活動

11	施設・職場・学校の活動について、何のためにするのか説明されていますか	イ. 十分説明されている	ロ. ある程度説明されている	ハ. 説明されていない
12	毎日の作業や活動はあなたにとって、意味があると思いますか	イ. もちろんそう思う	ロ. 多分そう思う	ハ. よく分からない 全くそう思えない
13	現在している日中の活動は気に入っていますか	イ. とっても気に入っている 他人の評価もよい	ロ. 自分では気に入っている 他人は評価しない	ハ. 困難を感じている
14	日中活動から得られる技能や経験に満足していますか	イ. とっても満足している	ロ. ある程度満足している	ハ. 満足していない
15	施設・職場・学校の日中活動は誰が決めていますか	イ. 自分で決めた	ロ. 他になかったから 助言をえて決めた	ハ. 他の人が決めた、意見は聞いてもらえない

(C) 社会参加

16	周りから期待されていることに負担を感じますか	イ. いつでもではないが、時々感じる	ロ. めったに感じない	ハ. 全く感じない
17	週に何回、地域のひとと会話をしますか	イ. 週に3~4回	ロ. 週に1~2回	ハ. 全くない
18	あなたを訪ねてくる友だちがいますか	イ. しばしば来てくれる	ロ. 時々来てくれる	ハ. めったに来ない来たことがない
19	地域へ買い物・遊び・趣味などで外出することはありますか	イ. 月に3~4回	ロ. 月に1~2回	ハ. 月に1回もない
20	地域の行事やスポーツ・文化活動によく出かけますか	イ. 月に1回以上	ロ. 数ヶ月に1回	ハ. 年に1回行ったことがない

(D) 自立・自由度

21	買い物の時、お金の使い方は誰が決めていますか	イ. 自分で決める	ロ. 他人の助言に基づいて決める	ハ. 他の誰かに決めてもらう
22	通院を希望すれば行かせてもらえますか	イ. ほとんどいかせてもらえる	ロ. 時々行かせてもらえる	ハ. 行かせてもらえない
23	起床・就寝・食事など毎日のことについて、どのくらい自分で決めていますか	イ. ほとんど意見を反映できる	ロ. ある程度は意見が反映できる	ハ. ほとんど意見は反映できない
24	衣服・装飾品・化粧品・持ち物で決まりはありますか	イ. すべて自由である	ロ. 一部制約がある	ハ. ほとんどに制約がある
25	嗜好品（たばこ・お酒・コーヒーなど）を楽しめますか	イ. 希望するときに楽しめる	ロ. だいたい楽しめる（一部制約あり）	ハ. ほとんど楽しめない
26	いつでも友だちを家に呼ぶことができますか	イ. いつでも呼ぶことができる	ロ. 許可を得て呼ぶことができる	ハ. 特定の日を定め呼ぶことができる
27	あなたは保護者、後見人を信じていますか	イ. 信頼している	ロ. あまり信頼していない	ハ. 全く信頼していない
28	家族からの連絡をいつも待っていますか	イ. いつも心待ちにしている	ロ. 時々している	ハ. していない
29	あなたに危害、恐怖、迷惑、怒りを及ぼすような人と一緒に暮らしていませんか	イ. いない	ロ. いる、月ないし週に1回ぐらいトラブルがある	ハ. いる、トラブルは毎日1回以上ある
30	あなたの生活は	イ. 自由である	ロ. ある程度管理されている	ハ. 思うようにならない

資料2 予備調査②質問項目

質問項目		はい	どちらでもない	いいえ
全般	Q1 毎日、楽しいですか	1	2	3
	Q2 要求は満たされていることが多いですか	1	2	3
	Q3 悩んだり困ったりすることがある時、相談する人がいますか	1	2	3
	Q4 周りの人は大切にしてくれていると思いますか	1	2	3
身体的 領域	Q5 病院へ行ったり、薬をのんだりしますか	1	2	3
	Q6 身体の障害や病はおちついてますか	1	2	3
	Q7 いつも元気ですか	1	2	3
	Q8 身体のどこかが痛くなることがありますか	1	2	3
心理的 領域	Q9 よく眠れます	1	2	3
	Q10 好きなおかしやジュースなどや嗜好品を 楽しむことができますか	1	2	3
	Q11 気持ちが落ち込んだり、しょんぼりしたり、わめいたり しかめっ面をすることがありますか	1	2	3
	Q12 気持ちは落ち着いていますか	1	2	3
社会的 関係	Q13 学校の勉強は楽しいですか	1	2	3
	Q14 友だちはいますか	1	2	3
	Q15 お家の人とは仲良しだと思いますか	1	2	3
	Q16 学校では好きな先生がいますか	1	2	3
環境	Q17 お家の中で役割がありますか	1	2	3
	Q18 地域の中で役割がありますか	1	2	3
	Q19 学校の中で役割がありますか	1	2	3
	Q20 きょうだいの人と同じようにお小遣いをもらっていますか	1	2	3
	Q21 学校は安全なところですか	1	2	3
	Q22 お家は安全なところですか	1	2	3
	Q23 やりたいことや好きなことをするとき、 誰かが助けてくれますか	1	2	3
	Q24 興味のあることや好きなことを 学校の先生は知っていますか	1	2	3
自己 表現	Q25 お家の人はあなたの意思や希望を分かってくれていますか	1	2	3
	Q26 自分にあった活動がありますか	1	2	3
	Q27 趣味や好きなことをたのしめていますか	1	2	3
	Q28 自分の楽しい時間を持っていますか	1	2	3
	Q29 自分の要求や意思を十分表現できていますか	1	2	3
	Q30 作った作品や活動などを地域で発表する機会がありますか	1	2	3
	Q31 自分の表現は周りの人々に理解されていますか	1	2	3
	Q32 作った作品や活動などを地域で発表する機会がありますか	1	2	3
意思決定	Q33 興味のあることや好きなことを 自分で選ぶことができますか	1	2	3
	Q34 服を自分で選ぶことができますか	1	2	3
選択 機会	Q35 散歩などの外出はよくしますか	1	2	3
	Q36 自分の買いたいものを買に行きますか	1	2	3
	Q37 お祭りや旅行など地域の行事に参加しますか	1	2	3

活動のねらいに関する意識調査

質問項目	優先順位 (1～8を記入)
Q1 体力の維持・増進を目的として活動している。	<input type="text"/>
Q2 落ち着いて過ごせるようになることを目的として活動している。	<input type="text"/>
Q3 交友関係ができる・広がることを目的として活動している。	<input type="text"/>
Q4 文化的・体育的な活動環境の充実を目的として活動している。	<input type="text"/>
Q5 自分の要求や意思を伝えられるようになることを目的として活動している。	<input type="text"/>
Q6 興味のあることや好きなことを自分で選ぶことができるようになることを目的としている。	<input type="text"/>
Q7 散歩などの外出ができるようになることを目的として活動している。	<input type="text"/>
Q8 障害児者への関わり方や指導方法の習得を目的として活動している。	<input type="text"/>

※以下の欄を記入してください。

【あなたご自身について、おうかがいします】

★1. 性別・年齢

1. 男	2. 女
------	------

 平成20年9月1日現在 歳

★2. あなたの今の、職業はなんですか。

1. 大学生	2. 教諭	3. 福祉施設職員	4. 公務員	5. その他 ()
--------	-------	-----------	--------	-----------------

★3. 現在の活動を続けて、どれくらいになりますか。(1つに○)

1. 半年以内	2. 1年以内	3. 3年以内	4. 5年以内	5. 5年以上 (年)
---------	---------	---------	---------	-------------------

★4. 現在の活動のきっかけは何でしたか。(1つに○)

1. 自分をはじめた	2. 友人の紹介	3. チラシやパンフレットを見て	4. 新聞記事をみて	5. その他 ()
------------	----------	------------------	------------	-----------------

資料 4-1 本調査（フェイスシート）

余暇活動に関する調査

調査協力団体代表の方へ

本日は調査にご協力いただき、ありがとうございます。
 この調査は、日常生活において余暇のあり方を知るための予備調査として行うものです。
 正しい答えや、間違った答えというものはありません。思ったとおりに答えてください。
 この調査は、表紙と合わせて6枚からなっています。
 回答は全て研究室の厳重な管理のもとで、ただちに記号化され、コンピュータにより統計的に分析されます。
 ご協力いただいた方にご迷惑をおかけすることは決してありませんので、日頃お感じになっていることを率直にお答えください。
 また、この調査は、コンピュータにデータを入力後、シュレッダーにて処分するなど、個人情報の保護に最大限の配慮をいたします。

それぞれの質問をよく読み、全ての質問について答えてください。

(調査者)

弘前大学大学院教育学研究科障害児教育分野 2年 木村 謙
 (弘前大学教育学部附属特別支援学校 教諭)
 (青森県障害者サッカー連盟事務局)
 (障害者のためのサッカークラブ Cerejeira F.C.代表)

(指導教員)

安藤 房治
 (弘前大学教育学部教授)

(問い合わせ先)

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
 TEL/FAX 0172-39-3454 (研究室直通)
 携帯 080-6034-4547 (木村)

★1. あなた ご自身について、書いてください。(平成21年4年1日現在)

1. 男	2. 女		
1. 7～12歳	2. 13～15歳	3. 16～18歳	4. 19歳以上()

★2. あなたは、今、次のうちどこに住んでいますか。(1つに○)

1. 自宅	2. 施設	3. グループホーム	4. 通勤寮	5. 学校の寮	6. その他
-------	-------	------------	--------	---------	--------

★3. あなたが、今、住んでいる地域はどこですか。

_____ 都道府県	_____ 区市町村
------------	------------

★4. この調査の答えは、あなたが自分で書いてくださいましたか。(1つに○)

1. 自分で書いた	2. 自分で書いていない
-----------	--------------

↓

「2. 自分で書いていない」に○をした人だけ、こたえてください。

2-1 記入して下さった方はどなたですか。ご本人からみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 子ども	2. 父・母親	3. 配偶者(夫・妻)	4. その他
--------	---------	-------------	--------

2-2 この調査には、どのように答えてくださいましたか。どちらかに○をつけて下さい。

1. ご本人の意見を 確認しながら書いた	2. ご本人の意見を 推察しながら書いた
-------------------------	-------------------------

↓

つづけて、★5の質問に答えてください。

★5. 休みの日（土曜日や日曜日、長期休暇中）は、誰と過ごしていますか。

1. 家族と	2. クラブ・教室・会の友達と	3. 学校・施設・職場の友達と	4. その他
--------	-----------------	-----------------	--------



「2. クラブ・教室・会の友達と」に○をした人だけ、こたえてください。

2.1 その活動をはじめて、どれくらいになりますか。

1. 半年以内	2. 1年以内	3. 3年以内	4. 5年以内	5. 5年以上(年)
---------	---------	---------	---------	-------------

2.2 現在の活動をはじめた「きっかけ」は何でしたか。

1. 父・母親の すすめ	2. 友だちの 紹介	3. チラシや パンフレットを 見て	4. 新聞記事を 見て	5. 先生の 紹介	6. その他 ()
-----------------	---------------	--------------------------	----------------	--------------	---------------

★この調査について、ご意見などありましたら自由に書いてください。

資料 4-2 本調査質問項目

質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。			
1	全体として、現在のあなたの毎日の生活は	イ. 満足している	ロ. まあまあだと思 ハ. いろいろな機会を閉ざ されていると思う
2	毎日の生活でどのくらい楽しみがありますか	イ. 数多くある	ロ. まあまあだと思 ハ. あまりない
3	あなたの毎日の出来事の多くは	イ. 有意義だと思 ロ. まあまあだと思 ハ. つまらないことが多い	
4	あなたが住んでいるところには満足していますか	イ. 満足している	ロ. ある程度満足して いる ハ. 不満である
5	他の人に比べて、かかえている問題は多いですか	イ. 少ないと思 ロ. 同じくらい ハ. 多いと思	
6	一ヶ月に何回ぐらい孤独を感じますか	イ. めったにない つき 月1～2回以下 ロ. 時々ある つき 月に5～6回 ハ. しばしばある 週に1～2回	
7	社会的に無視されていると感じますか	イ. ほとんどない ロ. 時々ある ハ. 日常的でないし、いつも ある	
8	他の人と比べて、よい暮らしをしていると思えますか	イ. よいと思 ロ. 平均的になくしだ と思 ハ. 平均以下だと思	
9	家族の態度はあなたをどうみていますか	イ. 大切な一員だ見て ると思 ロ. 一応は家族の一員 とみていると思 ハ. 部外者のようにあつ かっている	
10	悩みや困ったとき、相談できる人が身近にいますか	イ. たくさんいる ロ. 一人ぐらいはいる ハ. まったくない	

質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。				
11	施設・職場・学校の活動について、何のためにするのか説明されていますか	イ. 十分説明されている	ロ. ある程度説明されている	ハ. 説明されていない
12	毎日の作業や活動はあなたにとって、意味があると思いますか	イ. もちろんそう思う	ロ. たぶんそう思う	ハ. よく分からない まったく思えない
13	現在している日中の活動は気に入ってますか	イ. とっても気に入っている	ロ. 自分では気に入っている	ハ. 困難を感じている
14	日中活動から得られる技能や経験に満足していますか	イ. とても満足している	ロ. ある程度満足している	ハ. 満足していない
15	施設・職場・学校の日中活動は誰が決めていますか	イ. 自分で決めた	ロ. 他になかったから助けをえて決めた	ハ. 他の人が決めた、意見は聞いてもらえない
16	周りから期待されていることに負担を感じますか	イ. いつでもではないが、時々感じる	ロ. めったに感じない	ハ. まったく感じない
17	週に何回、地域の人と会話をしますか	イ. 週に3~4回	ロ. 週に1~2回	ハ. 全くない
18	あなたを訪ねてくる友だちがいますか	イ. しばしば来てくれる	ロ. 時々来てくれる	ハ. めったに来ない 来たことがない
19	地域へ買い物・遊び・趣味などで外出することはありますか	イ. つき月に3~4回	ロ. つき月に1~2回	ハ. つきに1回もない
20	地域の行事やスポーツ・文化活動によく出かけますか	イ. つき月に1回以上	ロ. 数ヶ月に1回	ハ. 年に1回行ったことがない

質問をよんで、「イ」「ロ」「ハ」から1つえらんで、○をつけてください。				
21	買い物の時、お金の使い方は誰が決めていますか	イ. 自分で決める	ロ. 他人の助言に基づいて決める	ハ. 他の誰かに決めてもらう
22	通院を希望すれば行かせてもらえますか	イ. ほとんどいかせてもらえる	ロ. 時々行かせてもらえる	ハ. いかせてもらえない
23	起床・就寝・食事など毎日のことについて、どのくらい自分で決めていますか	イ. ほとんど意見を反映できる	ロ. ある程度は意見が反映できる	ハ. ほとんど意見は反映できない
24	衣服・装飾品・化粧・持ち物で決まりはありますか	イ. すべて自由である	ロ. 一部制約がある	ハ. ほとんどに制約がある
25	嗜好品（たばこ・お酒など）を楽しめますか（20歳以上の方のみ）	イ. 希望するときに楽しめる	ロ. だいたい楽しめる（一部制約あり）	ハ. ほとんど楽しめない
26	いつでも友だちを家に呼ぶことができますか	イ. いつでも呼ぶことができる	ロ. 許可を得て呼ぶことができる	ハ. 特定の日に決めることができる
27	あなたは保護者、後見人を信じていますか	イ. 信頼している	ロ. あまり信頼していない	ハ. まったく信頼していない
28	家族からの連絡をいつも待っていますか	イ. いつも心待ちにしている	ロ. 時々している	ハ. していない
29	あなたに危害、恐怖、迷惑、怒りを及ぼすような人と一緒に暮らしていませんか	イ. いない	ロ. いる、週に1回ぐらいたラブルがある	ハ. いる、トラブルは毎日1回以上ある
30	あなたの生活は	イ. 自由である	ロ. ある程度管理されている	ハ. 思うようにならない

資料5 予備調査結果

分散分析

		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
QOL得点	グループ間	296.933	3	98.978	2.502	.096
	グループ内	632.867	16	39.554		
	合計	929.800	19			
満足得点	グループ間	70.833	3	23.611	3.903	.024
	グループ内	121.000	20	6.050		
	合計	191.833	23			
仕事活動得点	グループ間	42.209	3	14.070	1.709	.199
	グループ内	156.400	19	8.232		
	合計	198.609	22			
参加得点	グループ間	44.360	3	14.787	3.015	.053
	グループ内	103.000	21	4.905		
	合計	147.360	24			
自立度得点	グループ間	.905	3	.302	.043	.988
	グループ内	127.686	18	7.094		
	合計	128.591	21			

予備調査結果

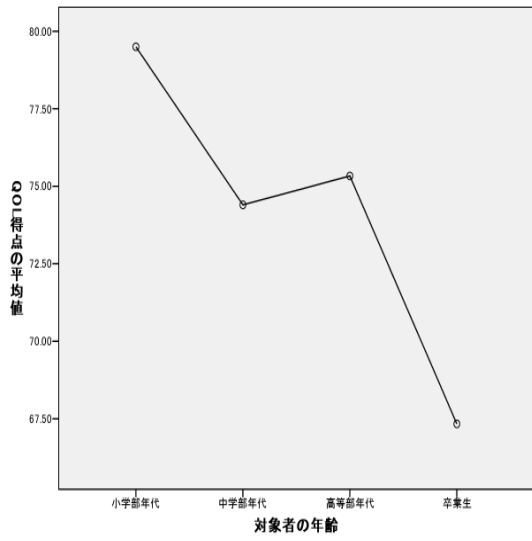


Fig.1 年代におけるQOL得点の変化

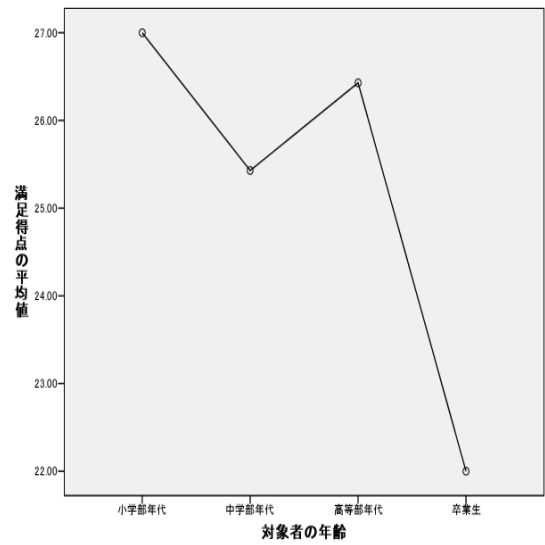


Fig.2 年代における満足度得点の変化

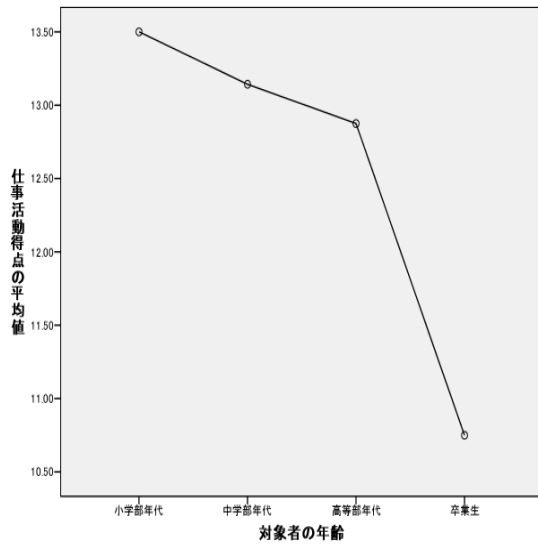


Fig.3 年代における仕事活動得点の変化

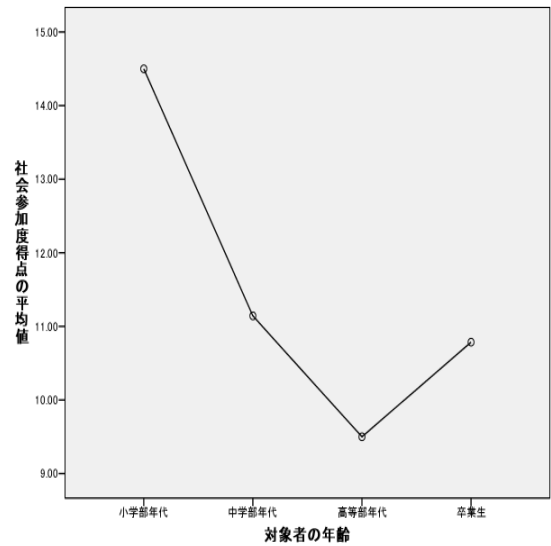


Fig.4 年代における参加得点の変化

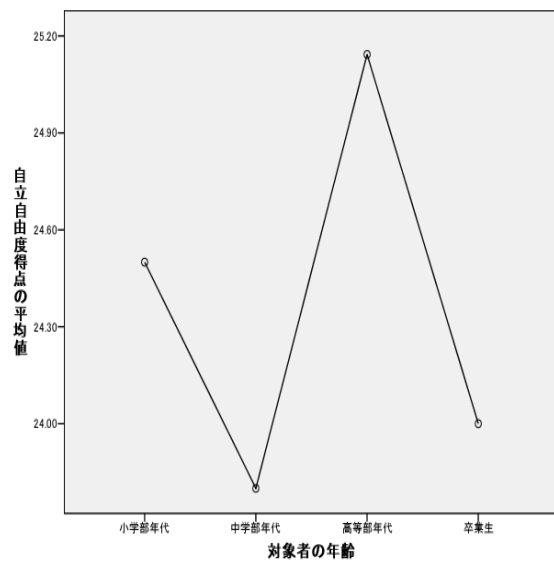


Fig.5 年代における自立自由度得点の変化

資料 6-1 分散分析（知的障害児・者の年齢と QOL 得点・下位領域の得点）

		分散分析				
		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
満足度	グループ間	16.846	3	5.615	0.46	0.71
	グループ内	1719.429	141	12.195		
	合計	1736.275	144			
仕事活動	グループ間	45.539	3	15.18	4.793	0.003
	グループ内	446.549	141	3.167		
	合計	492.088	144			
社会参加	グループ間	21.907	3	7.302	1.95	0.124
	グループ内	527.89	141	3.744		
	合計	549.797	144			
自立自由	グループ間	54.44	3	18.147	3.242	0.024
	グループ内	789.311	141	5.598		
	合計	843.751	144			
QOL得点	グループ間	157.033	3	52.344	1.069	0.364
	グループ内	6902.601	141	48.955		
	合計	7059.634	144			

資料 6-2 分散分析（知的障害児・者の居住地と QOL 得点・下位領域の得点）

		分散分析				
		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
満足度	グループ間	27.021	2	13.511	1.122	0.328
	グループ内	1709.254	142	12.037		
	合計	1736.275	144			
仕事活動	グループ間	27.457	2	13.728	4.196	0.017
	グループ内	464.632	142	3.272		
	合計	492.088	144			
社会参加	グループ間	10.356	2	5.178	1.363	0.259
	グループ内	539.441	142	3.799		
	合計	549.797	144			
自立自由	グループ間	11.587	2	5.794	0.989	0.375
	グループ内	832.164	142	5.86		
	合計	843.751	144			
QOL総得点	グループ間	74.981	2	37.491	0.762	0.469
	グループ内	6984.652	142	49.188		
	合計	7059.634	144			

資料 6-3 多重比較（知的障害児・者の年齢と QOL および下位領域の得点）

多重比較

Tukey HSD

従属変数	(I) 対象者の年齢	(J) 対象者の年齢	平均値の差 (I-J)	標準誤差	有意確率	95% 信頼区間	
						下限	上限
満足度	7～12歳	13～15歳	0.0397	1.152	1	-2.955	3.035
		16～18歳	0.5036	1.0737	0.966	-2.288	3.295
		19歳以上	-0.3759	0.9326	0.978	-2.801	2.049
	13～15歳	7～12歳	-0.0397	1.152	1	-3.035	2.955
		16～18歳	0.4638	1.0224	0.969	-2.194	3.122
		19歳以上	-0.4156	0.873	0.964	-2.685	1.854
	16～18歳	7～12歳	-0.5036	1.0737	0.966	-3.295	2.288
		13～15歳	-0.4638	1.0224	0.969	-3.122	2.194
		19歳以上	-0.8794	0.7668	0.661	-2.873	1.114
	19歳以上	7～12歳	0.3759	0.9326	0.978	-2.049	2.801
		13～15歳	0.4156	0.873	0.964	-1.854	2.685
		16～18歳	0.8794	0.7668	0.661	-1.114	2.873
仕事活動	7～12歳	13～15歳	-0.8814	0.5871	0.439	-2.408	0.645
		16～18歳	-1.2815	0.5472	0.094	-2.704	0.141
		19歳以上	-1.7079*	0.4753	0.003	-2.944	-0.472
	13～15歳	7～12歳	0.8814	0.5871	0.439	-0.645	2.408
		16～18歳	-0.4001	0.521	0.869	-1.755	0.955
		19歳以上	-0.8266	0.4449	0.251	-1.983	0.33
	16～18歳	7～12歳	1.2815	0.5472	0.094	-0.141	2.704
		13～15歳	0.4001	0.521	0.869	-0.955	1.755
		19歳以上	-0.4265	0.3908	0.695	-1.442	0.589
	19歳以上	7～12歳	1.7079*	0.4753	0.003	0.472	2.944
		13～15歳	0.8266	0.4449	0.251	-0.33	1.983
		16～18歳	0.4265	0.3908	0.695	-0.589	1.442
社会参加	7～12歳	13～15歳	0.6496	0.6383	0.739	-1.01	2.309
		16～18歳	0.9894	0.5949	0.347	-0.557	2.536
		19歳以上	1.1933	0.5167	0.101	-0.15	2.537
	13～15歳	7～12歳	-0.6496	0.6383	0.739	-2.309	1.01
		16～18歳	0.3398	0.5665	0.932	-1.133	1.813
		19歳以上	0.5436	0.4837	0.675	-0.714	1.801
	16～18歳	7～12歳	-0.9894	0.5949	0.347	-2.536	0.557
		13～15歳	-0.3398	0.5665	0.932	-1.813	1.133
		19歳以上	0.2039	0.4249	0.963	-0.901	1.308
	19歳以上	7～12歳	-1.1933	0.5167	0.101	-2.537	0.15
		13～15歳	-0.5436	0.4837	0.675	-1.801	0.714
		16～18歳	-0.2039	0.4249	0.963	-1.308	0.901
自立自由	7～12歳	13～15歳	-0.4555	0.7805	0.937	-2.485	1.574
		16～18歳	-0.8854	0.7275	0.617	-2.777	1.006
		19歳以上	-1.6544*	0.6319	0.048	-3.297	-0.012
	13～15歳	7～12歳	0.4555	0.7805	0.937	-1.574	2.485
		16～18歳	-0.4299	0.6927	0.925	-2.231	1.371
		19歳以上	-1.1989	0.5915	0.183	-2.737	0.339
	16～18歳	7～12歳	0.8854	0.7275	0.617	-1.006	2.777
		13～15歳	0.4299	0.6927	0.925	-1.371	2.231
		19歳以上	-0.769	0.5195	0.452	-2.12	0.582
	19歳以上	7～12歳	1.6544*	0.6319	0.048	0.012	3.297
		13～15歳	1.1989	0.5915	0.183	-0.339	2.737
		16～18歳	0.769	0.5195	0.452	-0.582	2.12
QOL得点	7～12歳	13～15歳	-0.64753	2.30812	0.992	-6.6485	5.3534
		16～18歳	-0.67389	2.15129	0.989	-6.2671	4.9193
		19歳以上	-2.54495	1.86859	0.525	-7.4031	2.3133
	13～15歳	7～12歳	0.64753	2.30812	0.992	-5.3534	6.6485
		16～18歳	-0.02636	2.04844	1	-5.3522	5.2995
		19歳以上	-1.89742	1.74919	0.699	-6.4452	2.6504
	16～18歳	7～12歳	0.67389	2.15129	0.989	-4.9193	6.2671
		13～15歳	0.02636	2.04844	1	-5.2995	5.3522
		19歳以上	-1.87106	1.53633	0.617	-5.8654	2.1233
	19歳以上	7～12歳	2.54495	1.86859	0.525	-2.3133	7.4031
		13～15歳	1.89742	1.74919	0.699	-2.6504	6.4452
		16～18歳	1.87106	1.53633	0.617	-2.1233	5.8654

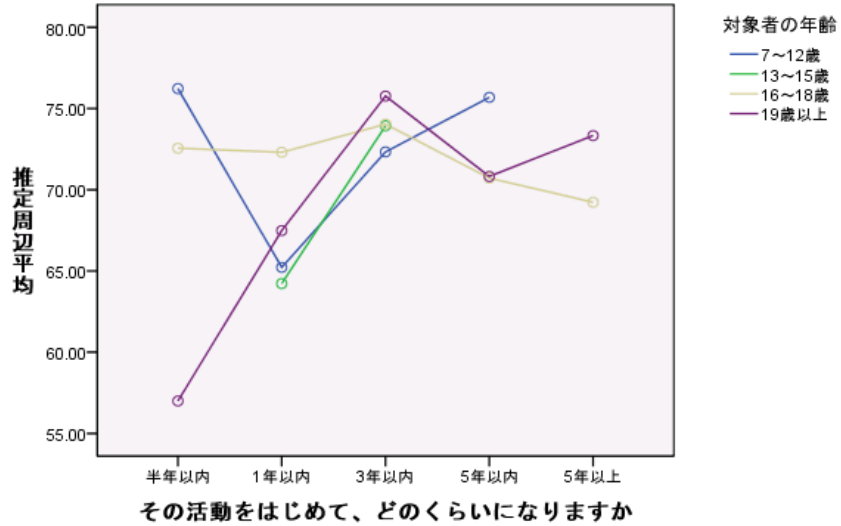
*. 平均値の差は 0.05 水準で有意です。

資料 6-4 多重比較（知的障害児・者の居住地と QOL および下位領域の得点）

		記述統計							
		度数	平均値	標準偏差	標準誤差	平均値の 95% 信頼		最小値	最大値
						区間			
						下限	上限		
満足度	青森県内	50	24.821	4.2829	0.6057	23.604	26.038	14	30
	東北地区	46	24.672	3.1401	0.463	23.739	25.604	16	30
	関東地区	49	25.653	2.7641	0.3949	24.859	26.447	19	30
	合計	145	25.055	3.4724	0.2884	24.485	25.625	14	30
仕事活動	青森県内	50	13.191	1.5379	0.2175	12.754	13.628	9	15
	東北地区	46	12.189	1.6913	0.2494	11.687	12.691	9	15
	関東地区	49	12.387	2.141	0.3059	11.772	13.002	8	15
	合計	145	12.601	1.8486	0.1535	12.298	12.905	8	15
社会参加	青森県内	50	10.699	1.8938	0.2678	10.161	11.237	7	15
	東北地区	46	10.315	1.9649	0.2897	9.732	10.899	6	15
	関東地区	49	10.974	1.9893	0.2842	10.403	11.545	7	15
	合計	145	10.67	1.954	0.1623	10.35	10.991	6	15
自立自由	青森県内	50	25.256	2.627	0.3715	24.51	26.003	20	30
	東北地区	46	25.104	2.4773	0.3653	24.368	25.839	17	29.2
	関東地区	49	24.6	2.1303	0.3043	23.988	25.212	19	30
	合計	145	24.986	2.4206	0.201	24.589	25.383	17	30
QOL総得点	青森県内	50	73.9675	7.98848	1.12974	71.6972	76.2378	55.12	87
	東北地区	46	72.2797	6.52087	0.96145	70.3433	74.2162	52	87.23
	関東地区	49	73.6144	6.36429	0.90918	71.7863	75.4424	54.23	86
	合計	145	73.3127	7.0018	0.58147	72.1634	74.4621	52	87.23

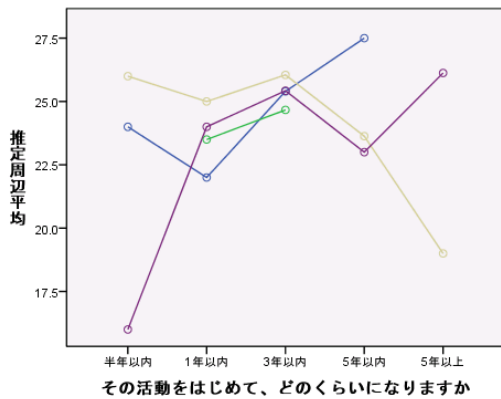
資料 7-1 多変量解析 1 (サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL)
活動期間/年齢区分/QOL 得点

QOL総得点の推定周辺平均



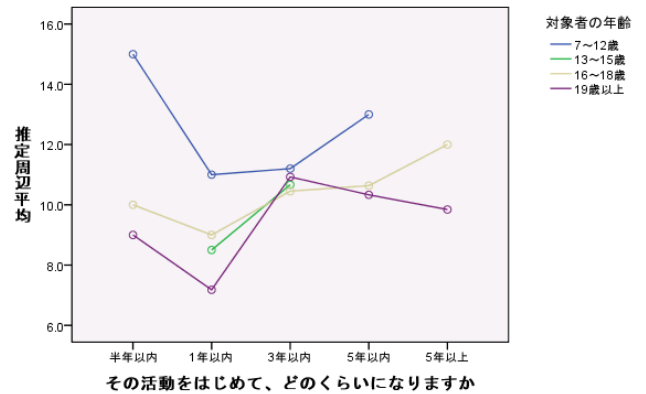
推定不可能な平均はプロットしない

満足度の推定周辺平均



その活動をはじめて、どのくらいになりますか

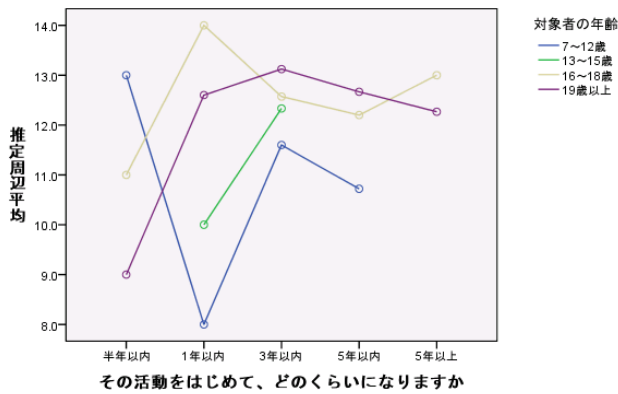
社会参加の推定周辺平均



その活動をはじめて、どのくらいになりますか

推定不可能な平均はプロットしない

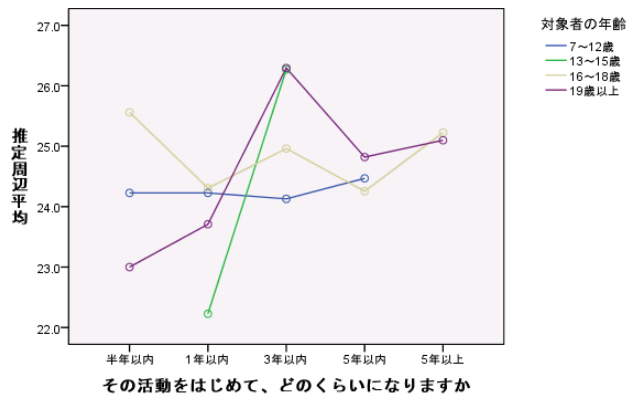
仕事活動の推定周辺平均



その活動をはじめて、どのくらいになりますか

推定不可能な平均はプロットしない

自立自由の推定周辺平均



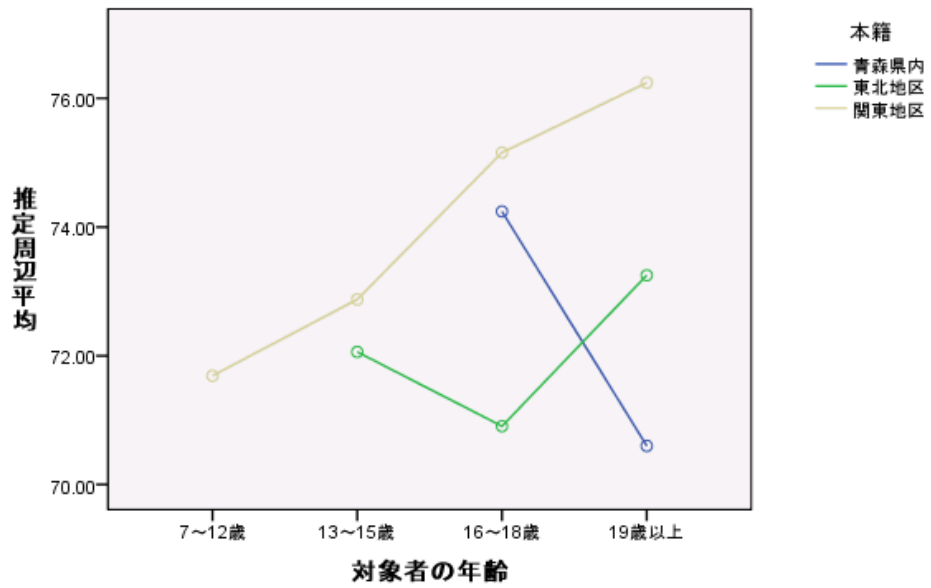
その活動をはじめて、どのくらいになりますか

推定不可能な平均はプロットしない

資料 7-2 多変量解析 2 (サッカー клубに所属する知的障害児・者の QOL)

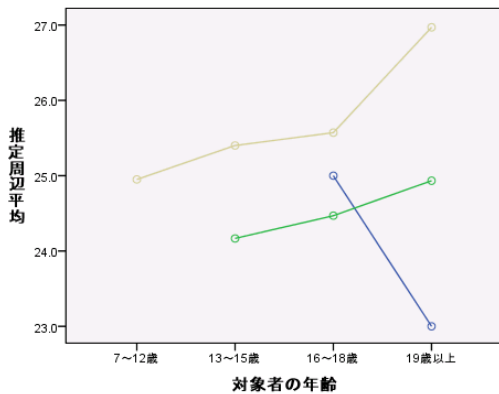
年齢区分 / 居住地 / QOL 得点

QOL 総得点の推定周辺平均



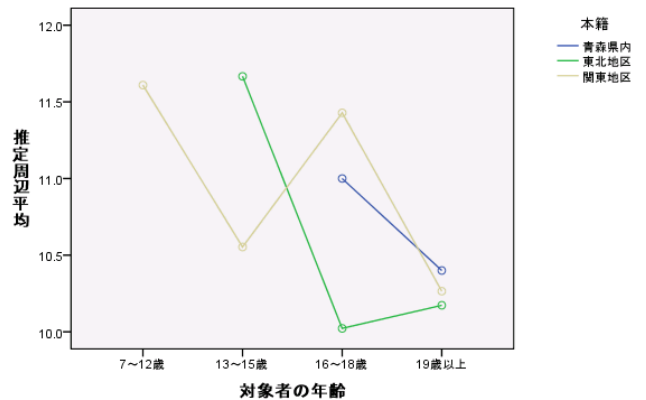
推定不可能な平均はプロットしない

満足度の推定周辺平均



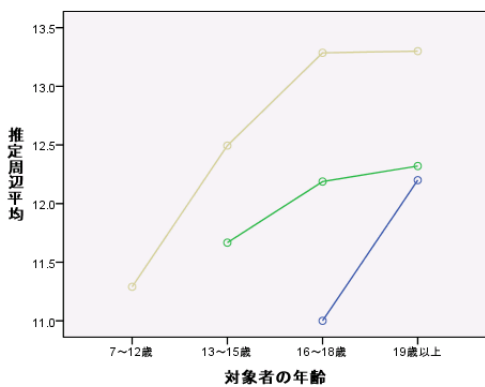
推定不可能な平均はプロットしない

社会参加の推定周辺平均



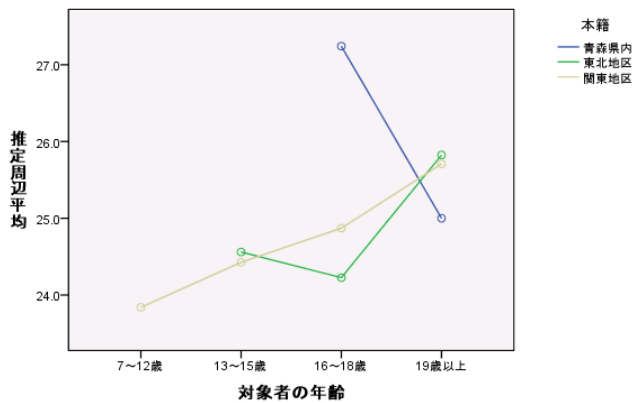
推定不可能な平均はプロットしない

仕事活動の推定周辺平均



推定不可能な平均はプロットしない

自立自由の推定周辺平均

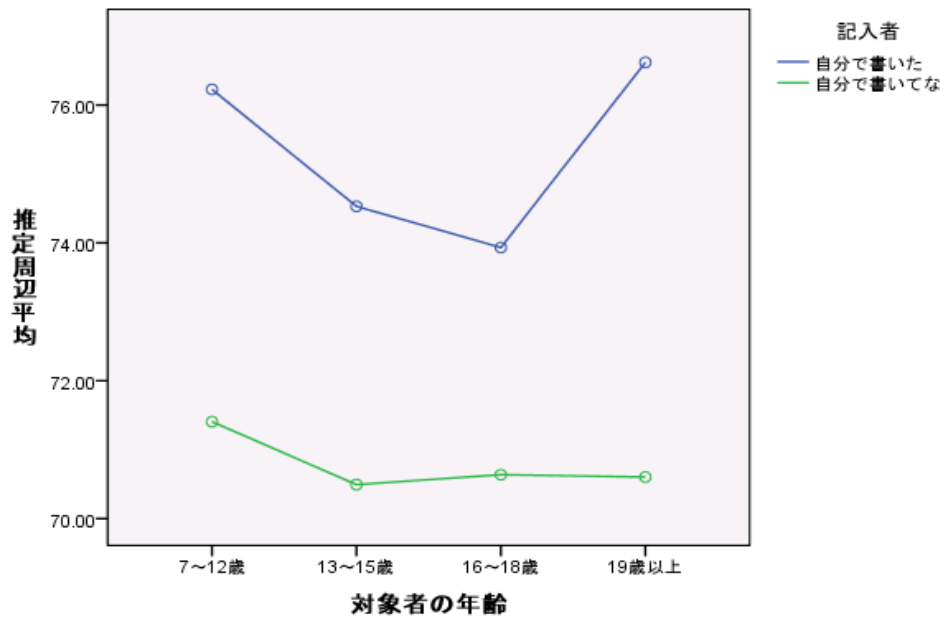


推定不可能な平均はプロットしない

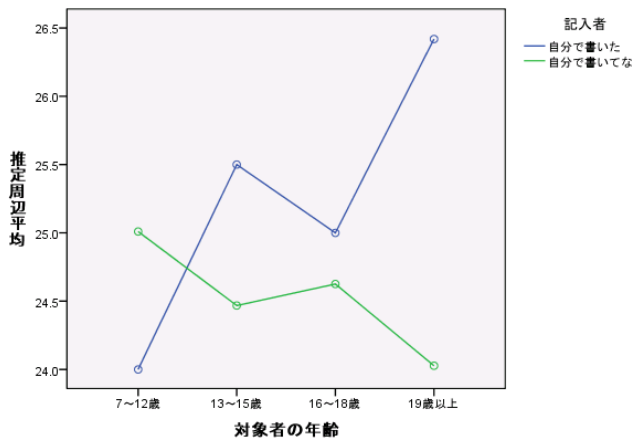
資料 7-3 多変量解析3 (サッカークラブに所属する知的障害児・者のQOL)

年齢区分/自己回答・他者回答/QOL得点

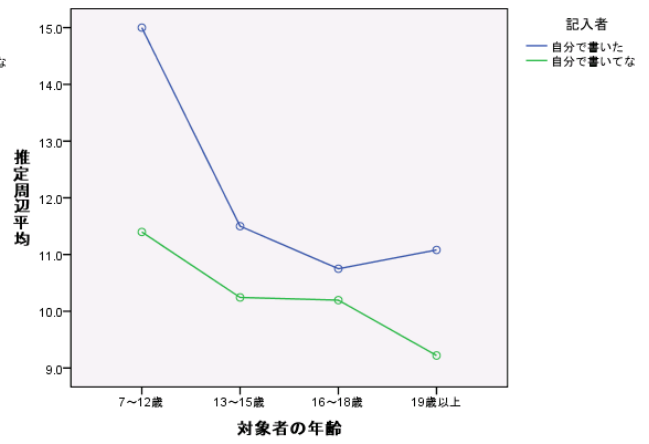
QOL総得点の推定周辺平均



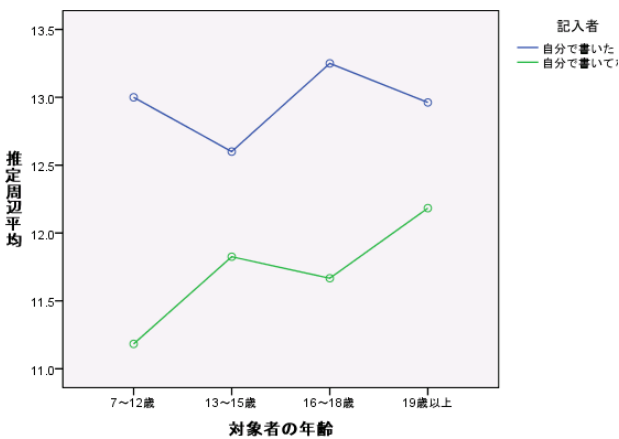
満足度の推定周辺平均



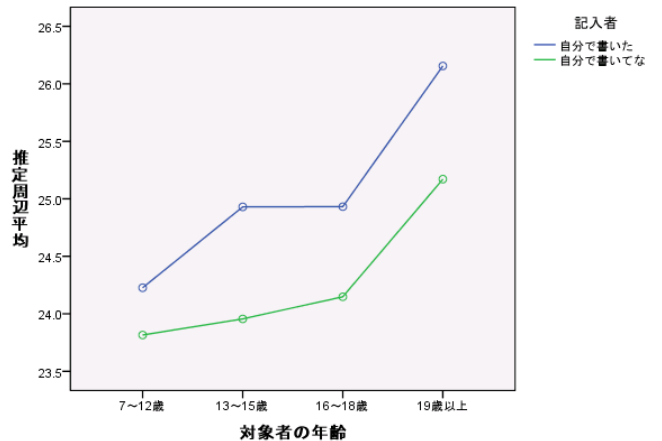
社会参加の推定周辺平均



仕事活動の推定周辺平均



自立自由の推定周辺平均



資料 8 下位尺度の内的整合性について

満足度下位尺度の内的整合性について

全体の α 係数 .785

下位尺度	α 係数
全体として、現在のあなたの毎日の生活は	.760
毎日の生活でどのくらい楽しいことがありますか	.759
あなたの毎日の出来事の多くは	.757
あなたが住んでいるところには満足していますか	.754
他の人に比べて、かかえている問題は多いですか	.790
一ヶ月に何回ぐらい孤独を感じますか	.771
社会的に無視されていると感じますか	.774
他の人と比べて、よい暮らしをしていると思いますか	.764
家族の態度はあなたをどう見ていますか	.768
悩みや困ったとき、相談できる人が身近にいますか	.771

仕事活動下位尺度の内的整合性について

全体の α 係数 .662

下位尺度	α 係数
施設・職場・学校の活動について、何のためにするのか説明されていますか	.593
毎日の作業や活動はあなたにとって、意味があると思いますか	.572
現在、施設・職場や学校でしている日中の活動は気に入っていますか	.623
日中活動から得られる技能や経験に満足していますか	.566
施設・職場・学校の日中活動は誰が決めていますか	.690

社会参加下位尺度の内的整合性について

全体の α 係数 .490

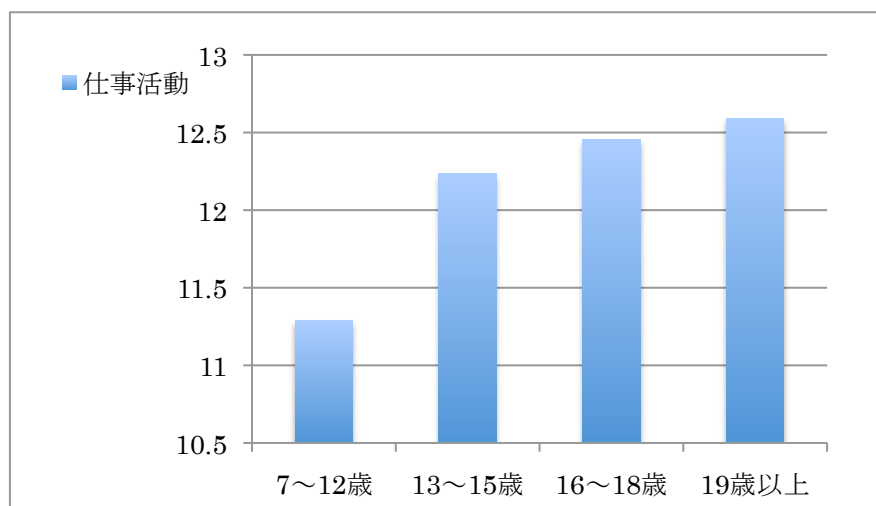
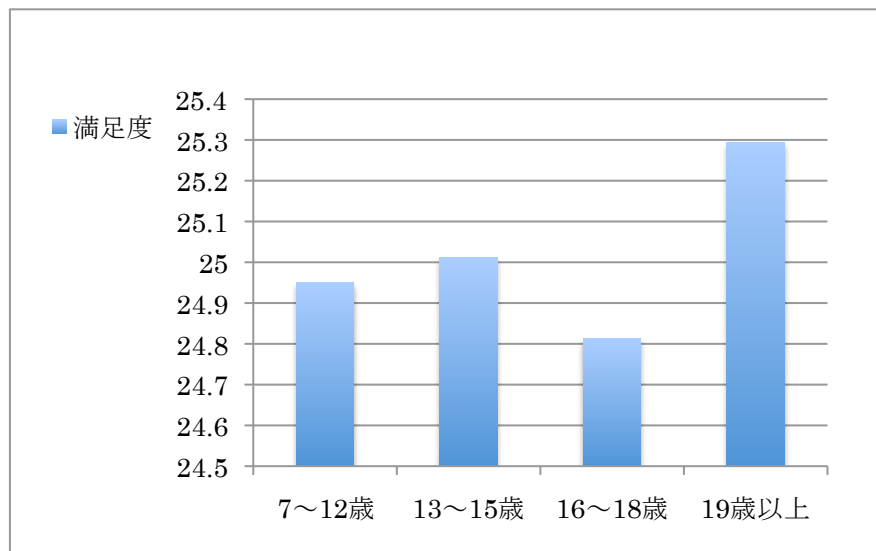
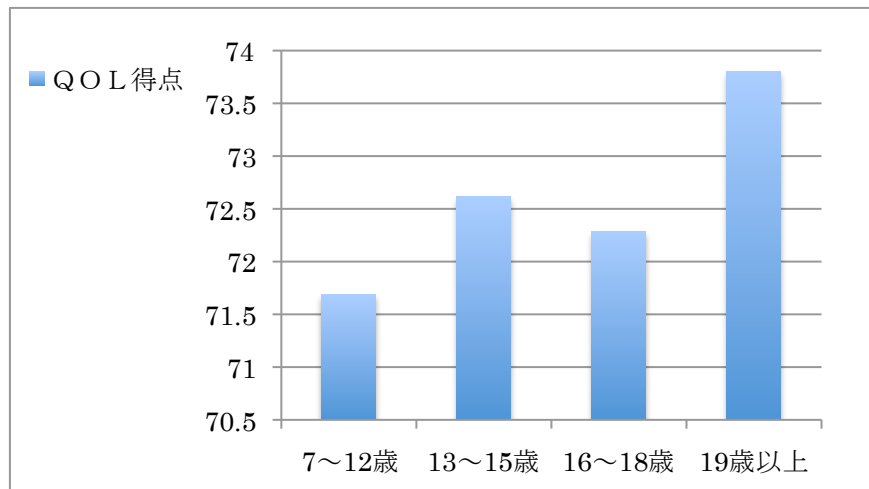
下位尺度	α 係数
周りから期待されていることに負担を感じますか	.501
週に何回、地域の人と会話をしますか	.365
あなたを訪ねてくる友だちがいますか	.335
地域へ買い物・遊び・趣味などで外出することはありますか	.485
地域の行事やスポーツ・文化活動によく出かけますか	.451

自立自由下位尺度の内的整合性について

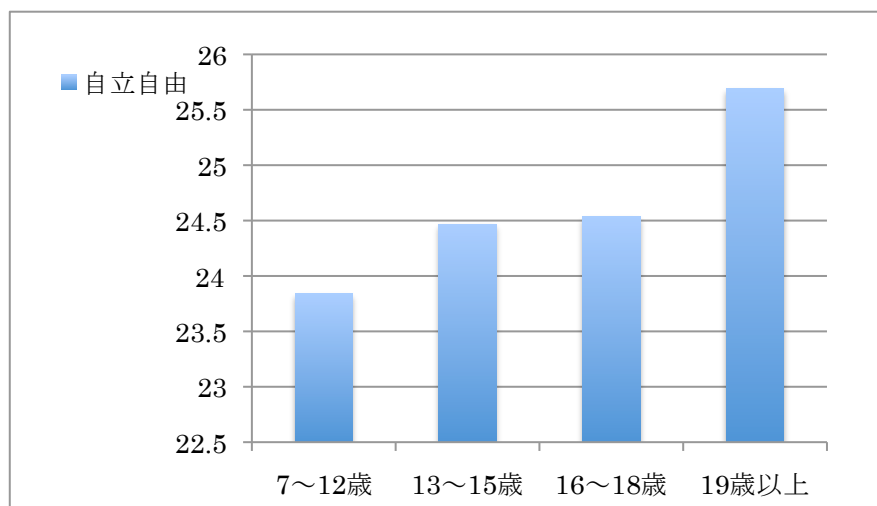
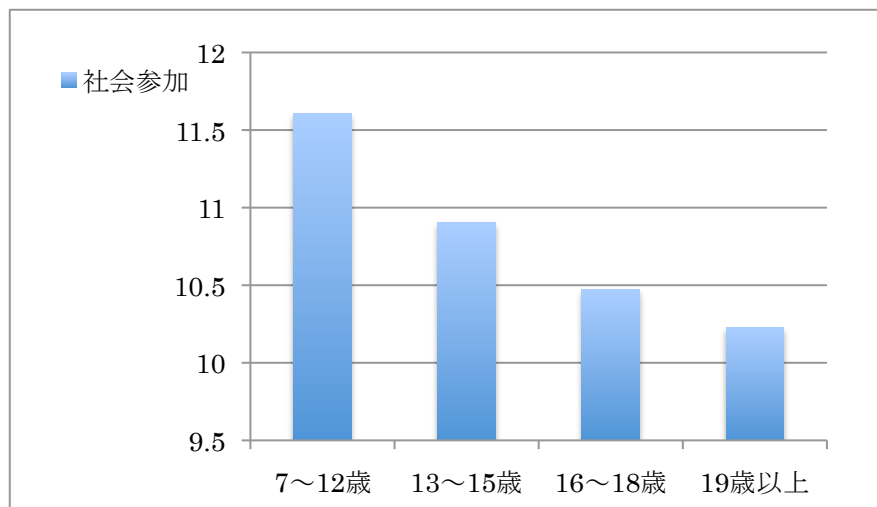
全体の α 係数 .600

下位尺度	α 係数
買い物の時、お金の使い方は誰が決めていますか	.629
通院を希望すれば行かせてもらえますか	.552
起床・就寝・食事など毎日のことについて、どれくらい自分で決めていますか	.546
衣服・装飾品・化粧・持ち物で決まりはありますか	.533
嗜好品(たばこ・お酒・コーヒーなど)を楽しめますか	.594
いつでも友だちを家に呼ぶことができますか	.556
あなたは保護者、後見人を信じていますか	.567
家族から連絡をいつも待っていますか	.636
あなたに危害、恐怖、迷惑、怒りを及ぼすような人と一緒に暮らしていませんか	.590
あなたの生活は	.522

資料 9-1 分散分析 1 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢と Q O L 得点)



資料 9-2 分散分析 2 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢とQOL得点)



資料 9-3 分散分析 3 (サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢と QOL 得点)

年齢とQOL得点		分散分析				
		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
満足度	グループ間	3.946	3	1.315	0.132	0.941
	グループ内	969.871	97	9.999		
	合計	973.817	100			
仕事活動	グループ間	21.465	3	7.155	2.014	0.117
	グループ内	344.679	97	3.553		
	合計	366.144	100			
社会参加	グループ間	24.942	3	8.314	2.261	0.086
	グループ内	356.684	97	3.677		
	合計	381.626	100			
自立自由	グループ間	51.278	3	17.093	3.313	0.023
	グループ内	500.511	97	5.16		
	合計	551.789	100			
QOL 得点	グループ間	68.863	3	22.954	0.517	0.672
	グループ内	4306.837	97	44.4		
	合計	4375.7	100			

分散分析の結果, 下位領域の自立自由において年齢間の得点差は 5%水準で有意であった。
 $F(3,97)=3.31, p < .05$

資料 9-4 多重比較（サッカークラブに所属する知的障害児・者の年齢と QOL 得点）

多重比較

Tukey HSD

従属変数	(I) 対象者の年齢	(J) 対象者の年齢	平均値の差 (I-J)	標準誤差	有意確率	95% 信頼区間	
						下限	上限
満足度	7～12歳	13～15歳	-0.0608	1.0557	1	-2.82	2.699
		16～18歳	0.1375	1.0024	0.999	-2.483	2.758
		19歳以上	-0.3433	0.9122	0.982	-2.728	2.041
	13～15歳	7～12歳	0.0608	1.0557	1	-2.699	2.82
		16～18歳	0.1983	0.971	0.997	-2.34	2.737
		19歳以上	-0.2825	0.8776	0.988	-2.577	2.012
	16～18歳	7～12歳	-0.1375	1.0024	0.999	-2.758	2.483
		13～15歳	-0.1983	0.971	0.997	-2.737	2.34
		19歳以上	-0.4807	0.8127	0.934	-2.605	1.644
	19歳以上	7～12歳	0.3433	0.9122	0.982	-2.041	2.728
		13～15歳	0.2825	0.8776	0.988	-2.012	2.577
		16～18歳	0.4807	0.8127	0.934	-1.644	2.605
仕事活動	7～12歳	13～15歳	-0.943	0.6293	0.442	-2.588	0.702
		16～18歳	-1.1684	0.5976	0.212	-2.73	0.394
		19歳以上	-1.3024	0.5438	0.085	-2.724	0.119
	13～15歳	7～12歳	0.943	0.6293	0.442	-0.702	2.588
		16～18歳	-0.2253	0.5789	0.98	-1.739	1.288
		19歳以上	-0.3594	0.5232	0.902	-1.727	1.008
	16～18歳	7～12歳	1.1684	0.5976	0.212	-0.394	2.73
		13～15歳	0.2253	0.5789	0.98	-1.288	1.739
		19歳以上	-0.1341	0.4845	0.993	-1.401	1.132
	19歳以上	7～12歳	1.3024	0.5438	0.085	-0.119	2.724
		13～15歳	0.3594	0.5232	0.902	-1.008	1.727
		16～18歳	0.1341	0.4845	0.993	-1.132	1.401
社会参加	7～12歳	13～15歳	0.7044	0.6402	0.69	-0.969	2.378
		16～18歳	1.136	0.6079	0.248	-0.453	2.725
		19歳以上	1.3817	0.5532	0.067	-0.064	2.828
	13～15歳	7～12歳	-0.7044	0.6402	0.69	-2.378	0.969
		16～18歳	0.4317	0.5889	0.884	-1.108	1.971
		19歳以上	0.6773	0.5322	0.582	-0.714	2.069
	16～18歳	7～12歳	-1.136	0.6079	0.248	-2.725	0.453
		13～15歳	-0.4317	0.5889	0.884	-1.971	1.108
		19歳以上	0.2456	0.4929	0.959	-1.043	1.534
	19歳以上	7～12歳	-1.3817	0.5532	0.067	-2.828	0.064
		13～15歳	-0.6773	0.5322	0.582	-2.069	0.714
		16～18歳	-0.2456	0.4929	0.959	-1.534	1.043
自立自由	7～12歳	13～15歳	-0.6289	0.7584	0.84	-2.611	1.353
		16～18歳	-0.7003	0.7201	0.765	-2.583	1.182
		19歳以上	-1.8502*	0.6553	0.029	-3.563	-0.137
	13～15歳	7～12歳	0.6289	0.7584	0.84	-1.353	2.611
		16～18歳	-0.0713	0.6975	1	-1.895	1.752
		19歳以上	-1.2212	0.6304	0.219	-2.869	0.427
	16～18歳	7～12歳	0.7003	0.7201	0.765	-1.182	2.583
		13～15歳	0.0713	0.6975	1	-1.752	1.895
		19歳以上	-1.1499	0.5838	0.207	-2.676	0.376
	19歳以上	7～12歳	1.8502*	0.6553	0.029	0.137	3.563
		13～15歳	1.2212	0.6304	0.219	-0.427	2.869
		16～18歳	1.1499	0.5838	0.207	-0.376	2.676
QOL得点	7～12歳	13～15歳	-0.92841	2.22456	0.975	-6.7437	4.8869
		16～18歳	-0.59514	2.1123	0.992	-6.117	4.9267
		19歳以上	-2.11422	1.92217	0.69	-7.139	2.9106
	13～15歳	7～12歳	0.92841	2.22456	0.975	-4.8869	6.7437
		16～18歳	0.33327	2.04619	0.998	-5.0157	5.6823
		19歳以上	-1.18581	1.84927	0.918	-6.02	3.6484
	16～18歳	7～12歳	0.59514	2.1123	0.992	-4.9267	6.117
		13～15歳	-0.33327	2.04619	0.998	-5.6823	5.0157
		19歳以上	-1.51908	1.71259	0.812	-5.996	2.9578
	19歳以上	7～12歳	2.11422	1.92217	0.69	-2.9106	7.139
		13～15歳	1.18581	1.84927	0.918	-3.6484	6.02
		16～18歳	1.51908	1.71259	0.812	-2.9578	5.996

*. 平均値の差は 0.05 水準で有意です。

Tukey の HSD 法（5%水準）による多重比較を行ったところ、自立自由領域において「7～12歳」と「19歳以上」との間に有意な得点差があった。

資料 10-1 分散分析(サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動期間とQOL得点)

		分散分析				
		平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
満足度	グループ間	36.966	4	9.242	0.778	0.544
	グループ内	665.275	56	11.88		
	合計	702.241	60			
仕事活動	グループ間	20.97	4	5.243	1.532	0.205
	グループ内	191.596	56	3.421		
	合計	212.567	60			
社会参加	グループ間	23.12	4	5.78	1.467	0.225
	グループ内	220.697	56	3.941		
	合計	243.817	60			
自立自由	グループ間	26.075	4	6.519	1.217	0.314
	グループ内	300.062	56	5.358		
	合計	326.137	60			
QOL 得点	グループ間	315.564	4	78.891	1.703	0.162
	グループ内	2594.274	56	46.326		
	合計	2909.839	60			

資料 10-2 多重比較(サッカークラブに所属する知的障害児・者の活動期間とQOL得点)

		多重比較					95%信頼区間	
Tukey HSD								
区画分類	① その活動をほめて、 その分は活動期間にか	② その活動をほめて、 その分は活動期間にか	平均値の差(差)	標準誤差	有意確率	下限	上限	
満足度	半年以内	1年以内	0	2.1799	1	-6.144	6.144	
		3年以内	-1.8953	1.6734	0.789	-6.612	2.821	
		5年以内	-0.6157	1.8878	0.997	-5.937	4.705	
		5年以上	-1.9785	1.8138	0.811	-7.091	3.134	
		半年以内	0	2.1799	1	-6.144	6.144	
	1年以内	3年以内	-1.8953	1.6734	0.789	-6.612	2.821	
		5年以内	-0.6157	1.8878	0.997	-5.937	4.705	
		5年以上	-1.9785	1.8138	0.811	-7.091	3.134	
		半年以内	1.8953	1.6734	0.789	-2.821	6.612	
		1年以内	1.8953	1.6734	0.789	-2.821	6.612	
	3年以内	5年以内	1.2795	1.2698	0.851	-2.299	4.858	
		5年以上	-0.0833	1.1568	1	-3.344	3.177	
		半年以内	0.6157	1.8878	0.997	-4.705	5.937	
		1年以内	0.6157	1.8878	0.997	-4.705	5.937	
		3年以内	-1.2795	1.2698	0.851	-4.858	2.299	
	5年以内	5年以上	-1.3628	1.4498	0.88	-5.449	2.724	
		半年以内	1.9785	1.8138	0.811	-3.134	7.091	
		1年以内	1.9785	1.8138	0.811	-3.134	7.091	
		3年以内	0.0833	1.1568	1	-3.177	3.344	
		5年以内	1.3628	1.4498	0.88	-2.724	5.449	
仕事活動	半年以内	1年以内	0.0797	1.1698	1	-3.218	3.377	
		3年以内	-1.6286	0.898	0.376	-4.16	0.903	
		5年以内	-1.0444	1.0131	0.84	-3.9	1.811	
		5年以上	-1.3233	0.9734	0.656	-4.067	1.42	
		半年以内	-0.0797	1.1698	1	-3.377	3.218	
	1年以内	3年以内	-1.7083	0.898	0.328	-4.24	0.823	
		5年以内	-1.1242	1.0131	0.801	-3.98	1.731	
		5年以上	-1.403	0.9734	0.604	-4.147	1.341	
		半年以内	1.6286	0.898	0.376	-0.903	4.16	
		1年以内	1.7083	0.898	0.328	-0.823	4.24	
	3年以内	5年以内	0.5842	0.6814	0.911	-1.336	2.505	
		5年以上	0.3053	0.6208	0.988	-1.444	2.055	
		半年以内	1.0444	1.0131	0.84	-1.811	3.9	
		1年以内	1.1242	1.0131	0.801	-1.731	3.98	
		3年以内	-0.5842	0.6814	0.911	-2.505	1.336	
	5年以内	5年以上	-0.2789	0.778	0.996	-2.472	1.914	
		半年以内	1.3233	0.9734	0.656	-1.42	4.067	
		1年以内	1.403	0.9734	0.604	-1.341	4.147	
		3年以内	-0.3053	0.6208	0.988	-2.055	1.444	
		5年以内	0.2789	0.778	0.996	-1.914	2.472	
社会参加	半年以内	1年以内	1.9642	1.2556	0.526	-1.575	5.503	
		3年以内	-0.029	0.9638	1	-2.746	2.688	
		5年以内	-0.2179	1.0873	1	-3.283	2.847	
		5年以上	0.7908	1.0447	0.942	-2.154	3.735	
		半年以内	-1.9642	1.2556	0.526	-5.503	1.575	
	1年以内	3年以内	-1.9932	0.9638	0.248	-4.71	0.723	
		5年以内	-2.1821	1.0873	0.276	-5.247	0.883	
		5年以上	-1.1733	1.0447	0.794	-4.118	1.771	
		半年以内	0.029	0.9638	1	-2.688	2.746	
		1年以内	1.9932	0.9638	0.248	-0.723	4.71	
	3年以内	5年以内	-0.1889	0.7313	0.999	-2.25	1.873	
		5年以上	0.8199	0.6663	0.734	-1.058	2.698	
		半年以内	0.2179	1.0873	1	-2.847	3.283	
		1年以内	2.1821	1.0873	0.276	-0.883	5.247	
		3年以内	0.1889	0.7313	0.999	-1.873	2.25	
	5年以内	5年以上	1.0087	0.835	0.747	-1.345	3.362	
		半年以内	-0.7908	1.0447	0.942	-3.735	2.154	
		1年以内	1.1733	1.0447	0.794	-1.771	4.118	
		3年以内	-0.8199	0.6663	0.734	-2.698	1.058	
		5年以内	-1.0087	0.835	0.747	-3.362	1.345	
自立自由	半年以内	1年以内	1.4423	1.464	0.861	-2.684	5.569	
		3年以内	-0.7907	1.1238	0.955	-3.958	2.377	
		5年以内	0.3147	1.2679	0.999	-3.259	3.888	
		5年以上	-0.3271	1.2181	0.999	-3.761	3.106	
		半年以内	-1.4423	1.464	0.861	-5.569	2.684	
	1年以内	3年以内	-2.233	1.1238	0.286	-5.401	0.935	
		5年以内	-1.1276	1.2679	0.9	-4.701	2.446	
		5年以上	-1.7694	1.2181	0.597	-5.203	1.664	
		半年以内	0.7907	1.1238	0.955	-2.377	3.958	
		1年以内	2.233	1.1238	0.286	-0.935	5.401	
	3年以内	5年以内	1.1054	0.8528	0.695	-1.298	3.509	
		5年以上	0.4636	0.7769	0.975	-1.726	2.653	
		半年以内	-0.3147	1.2679	0.999	-3.888	3.259	
		1年以内	1.1276	1.2679	0.9	-2.446	4.701	
		3年以内	-1.1054	0.8528	0.695	-3.509	1.298	
	5年以内	5年以上	-0.6418	0.9737	0.964	-3.386	2.103	
		半年以内	0.3271	1.2181	0.999	-3.106	3.761	
		1年以内	1.7694	1.2181	0.597	-1.664	5.203	
		3年以内	-0.4636	0.7769	0.975	-2.653	1.726	
		5年以内	0.6418	0.9737	0.964	-2.103	3.386	
QOL総得点	半年以内	1年以内	3.48621	4.30471	0.927	-8.6472	15.6196	
		3年以内	-4.34366	3.30451	0.683	-13.6579	4.9706	
		5年以内	-1.5634	3.72799	0.993	-12.0713	8.9445	
		5年以上	-2.8381	3.58174	0.932	-12.9337	7.2575	
		半年以内	-3.48621	4.30471	0.927	-15.6196	8.6472	
	1年以内	3年以内	-7.82987	3.30451	0.139	-17.1441	1.4843	
		5年以内	-5.04961	3.72799	0.659	-15.5575	5.4582	
		5年以上	-6.3243	3.58174	0.403	-16.4199	3.7713	
		半年以内	4.34366	3.30451	0.683	-4.9706	13.6579	
		1年以内	7.82987	3.30451	0.139	-1.4843	17.1441	
	3年以内	5年以内	2.78027	2.50742	0.801	-4.2872	9.8478	
		5年以上	1.50557	2.28431	0.964	-4.9331	7.9442	
		半年以内	1.5634	3.72799	0.993	-8.9445	12.0713	
		1年以内	5.04961	3.72799	0.659	-5.4582	15.5575	
		3年以内	-2.78027	2.50742	0.801	-9.8478	4.2872	
	5年以内	5年以上	-1.2747	2.8629	0.992	-9.3442	6.7948	
		半年以内	2.8381	3.58174	0.932	-7.2575	12.9337	
		1年以内	6.3243	3.58174	0.403	-3.7713	16.4199	
		3年以内	-1.50557	2.28431	0.964	-7.9442	4.9331	
		5年以内	1.2747	2.8629	0.992	-6.7948	9.3442	